

2009年上半期の日中貿易について

～輸出入ともに落ち込み激しく、通年では11年ぶりの前年割れがほぼ確実～

ジェトロが2009年7月に発表された財務省貿易統計（円ベース、輸出は確報値、輸入は速報値）をドル建て換算したところ、09年上半期の日中貿易は総額1,028億3,996万ドル（前年同期比21.4%減）となり、01年下半期以来15半期ぶりに前年同期を下回った（注）。うち、輸出は465億5,888万ドル（25.3%減）、輸入は562億8,108万ドル（17.8%減）であった。

● 09年上半期の概況と09年通年の展望（ポイント）

【上半期の概況】

- (1) 日中貿易は、中国経済の減速、外需減少の影響を受け、08年11月以降09年6月まで8カ月連続で前年同月割れ。
- (2) うち、第1四半期は、日中両国経済の落ち込みや、外需の減少を通じた中国での在庫の積み上がりにより、輸出入ともほぼ全品目にわたりマイナス。
- (3) 第2四半期に入ると、①4兆元（56兆円）の大型景気刺激策などを通じたインフラ投資の拡大による一部機械関連製品の輸出、②家電下郷（農村地域での家電普及策）など中国政府の消費促進策を受けた消費需要拡大に伴い、現地で販売する完成品の生産に必要な部品・原材料の輸出が回復傾向。③輸入も、一部の家電製品や食料品で回復傾向。
- (4) 日中貿易は輸出入とも減少したものの、対世界貿易の減少幅ほどは落ち込まなかったことから、日本の貿易における中国のシェアは20.4%に上昇し、半期ベースでの過去最高を更新。特に対中輸出額は、半期ベースでは初めて対米を上回り、中国が日本の最大の輸出相手先に。

【09年通年の展望】

- (1) 下半期にかけて中国経済の回復傾向は続くと思われるが、中国の内需拡大が日本からの高付加価値品の輸出をけん引する効果は限定的とみられること、他方では日本経済の急速な回復も難しい情勢のため、輸入の急速な回復は見込み薄であること等を勘案すると、09年通年の貿易額が、アジア通貨危機の影響を受けた98年以来11年ぶりの前年割れとなることはほぼ確実。
- (2) 日中貿易回復のカギを握るのは、日米欧等先進国の経済回復を通じた中国の外需拡大。

1. 輸出～ほとんどの品目で減少したものの、インフラ投資の増大などにより回復する品目も

中国への輸出は、単月ベースでも期間を通じて減少、08年11月以降8カ月連続で前年同月割れとなった。最終消費地である日米欧市場への中国からの完成品輸出が落ち込んだことから、それら完成品に使用される部品、原材料、機械等の日本からの輸出が減少、さらに高所得者層の消費意欲の減退などもあり、中国国内で販売される製品の輸出も減少した。

【減少品目】

- (1) 大幅に減少した品目としては、日米欧需要の減退に伴う中国での工業生産の伸びの鈍化の影響を受けた、繊維機械、鉄鋼等が挙げられる。加えて、中国国内での石油製品の需要低迷もあり、08年に急増した軽油、灯油など鉱物性燃料が減少した。
- (2) 減少幅が縮小しつつある品目としては、塩化ビニル、トルエンなど有機化合物、乗用車等が挙げられる。半導体も、中国国内での家電普及策などを通じた需要の拡大もあり、6月の減少幅は1ケタ台となった。

【増加品目】

- (1) 中国でのインフラ投資の拡大、ビル・住宅など建築需要の回復等を背景としたポンプ、中国政府の購入補助策を通じて需要が高まった農業機械等が堅調であった。

(2)通信機は、中国でのインターネット環境整備の進展に伴い、関連機器の輸出が増加した。

2. 輸入～日本の内外需減退で減少したものの、需要の底堅い衣類は増加

中国からの輸入は単月ベースでも2月以降5カ月連続でマイナスとなった。日本での工業生産の減少に伴い、部品・原材料が大きく減少したほか、内需が減退する中、消費財も減少した。

【減少品目】

- (1)第1四半期における日本の実質GDP成長率が3.1%減（前期比）とマイナスとなる中、パソコンなどの消費財が大きく減少した。
- (2)日本における工業生産の減少に伴い、鉄鋼生産等の原料として使用される石炭や、半導体用シリコンウエハーの原料となる金属けい素、さらには日本での完成品生産に必要な汎用部品が大きく減少した。
- (3)08年に大きく減少した食料品は、堅調な業務用需要に加え、景気低迷により消費者の低価格な中国産への需要回復傾向もあり、減少幅は縮小した。

【増加品目】

- (1)エコポイント制度導入等に伴い、同制度の対象となる製品の販売が上向いたこともあり、液晶テレビなど一部の家電製品が増加した。
- (2)衣類は、景気低迷の中、低価格な製品への需要は底堅く、前年同期比では増加となった。

3. 日本の対外貿易に占める中国のシェア、初めて20%超に

輸出入とも、それぞれ日本の対世界輸出、輸入の減少幅より小さかったことにより、日本の対世界貿易に占める中国のシェアは20.4%と、前年同期（17.0%）比で3.4ポイント上昇、半期ベースで初めて20%を上回った。うち、輸出シェアは18.5%と、初めて米国（16.1%）を上回った。また、輸入シェアは22.3%と、輸出と共にいずれも過去最高を更新した。

4. 2009年通年の見通し～98年以来11年ぶりに前年割れはほぼ確実

2009年の日中貿易は、下半期における世界経済の回復が見込まれることなど、減少幅の縮小が予想される。しかし、2008年11月以降の減少基調は続くことから、総額で98年以来11年ぶりに前年を割り込むことはほぼ確実とみられる。

【輸出】

- (1)日米欧など先進国市場における消費の急速な回復が難しい情勢にある中、中国の完成品輸出の減少が続き、それに伴い日本からの高付加価値な原材料や部品の対中輸出も引き続き減少することが見込まれる。
- (2)4兆元の景気刺激策等を通じたインフラ投資の増大により、引き続きポンプなど一部機械の輸出増が見込まれるものの、輸出全体の押し上げ効果は限定的とみられる。
- (3)下半期も中国国内の消費市場の拡大や国内生産の回復が続くとみられており、日本からの部品・原材料の輸出にも一定のプラス効果をもたらすことが見込まれる。しかし、国内需要向けの製品は低付加価値品が多く、日本の高付加価値な部品・原材料への需要拡大効果は小さい。

【輸入】

- (1)2009年における日本経済の急速な回復が難しい情勢にある中、内需が伸び悩むため、全般としては消費財を中心とする日本の対中輸入も引き続き減少が見込まれる。
- (2)個人所得が低迷する中で、衣類や食料品など安価な中国製品に対する消費者の需要は増加傾向にあるものの、金額ベースでの押し上げ効果は限定的とみられる。
- (3)早期の内外需回復が見込み薄の中、日本での完成品生産向けの汎用部品・原材料の輸入も減少が続くものとみられる。

(注)円ベース（輸出確報、輸入速報）では、総額が9兆7,927億円（28.7%減）、輸出が4兆4,446億円（32.1%減）、輸入が5兆3,481億円（25.7%減）。

<2009 年上半期の特徴（シェア、数量ベース）>

（1）伸び率はマイナスながら、シェアは初めて2割を超える

09 年上半期の日本の対世界貿易は、輸出が前年同期比 36.8%減、輸入が同 31.9%減と、ともに大幅減となり、総額では同 34.4%減となった。対中貿易も輸出が同 25.3%減、輸入が同 17.8%減と大きく減少した。しかし、対世界貿易よりも減少幅が小さかったことから、日本の貿易総額に占める中国のシェアは前年同期の 17.0%から 3.4 ポイント上昇し、20.4%となり、半期ベースで過去最高を更新した。対中貿易のシェアは半期ベースで初めて 20%を超えた。なお、06 年まで最大の貿易相手国であった米国のシェアは、輸出が同 43.5%減と大きく落ち込んだことを受け、前年同期比で 0.8 ポイント減の 13.7%と低下した。

<図表-10(6)>

（2）中国が米国を抜き、最大の輸出相手に

輸出における中国のシェアは 18.5%と、前年同期の 15.6%から 2.9 ポイント上昇した。他方、対米輸出が対世界輸出を上回る減少幅となったことから、米国のシェアは 16.1%と前年同期の 18.0%から減少した。これにより、暦年の半期ベースで、中国が初めて米国を上回り、最大の輸出相手となった。

輸入では、最大の輸入相手である中国のシェアは、前年同期の 18.4%から 22.3%と、3.9 ポイント上昇した。08 年にシェアを急拡大させたサウジアラビアなどの産油国が原油価格の急落によりシェアを低下させたこともあり、上半期ベースでは、中国のシェアは 07 年以来、2 年ぶりに 20%の大台を突破した。なお、第 2 位の輸入相手である米国のシェアは 11.3%で、中国の約半分の水準となった。

<図表-10(1)(2)(3)(4)(5)>

（3）対中貿易赤字は若干拡大

日本の 09 年上半期の対中貿易収支は、日本側の 97 億 2,220 万ドルの赤字となった。輸入よりも輸出の方が減少幅が大きかったことから、前年同期比で赤字額は拡大した（08 年上半期は 61 億 6,383 万ドルの赤字）。ただし、ここ数年、日本の対中貿易赤字は 05 年（287 億 6,472 万ドル）をピークに減少傾向で推移。足元では輸入よりも輸出の方が回復傾向が鮮明となっていることもあり、通年で大幅に対中赤字が拡大する可能性は低い。

なお、日本の香港向け輸出の大部分が中国に再輸出されている実態を勘案し、日中貿易を双方の輸入ベースで見ると、日本側の赤字は 5 億 8,500 万ドルと大幅に縮小する。

<図表-1(1)、図表-8、図表 12>

（4）数量ベースでも大幅な落ち込みを記録

日中貿易を数量指数で見ると（05 年=100）、輸出は 1 月、2 月は 100 を大きく下回ったが、3 月以降は 100 を上回って推移しており、底を脱した感がある。一方、輸入は輸出に比べて回復が遅く、1 月は 100 を超えていたが、2 月以降は 100 を切る水準で推移している。数量ベースでも、輸入よりも輸出の方が回復が早いことが見て取れる。

<図表-4(1)(2)>

<品目別輸出動向>

～金融危機の影響を色濃く受けるも、自動車など回復基調の品目も～

輸出総額は前年同期比 25.3%減の 465 億 5,888 万ドルと、01 年下半期以来、15 期ぶりに対前年同期比で減少した。

金融危機に伴う世界的景気後退を受け、ほとんどの品目で 2 ケタ台の減少幅となった。

他方で、4 兆元（約 56 兆円）の大型景気刺激策の本格化に伴い、中国経済が第 2 四半期以降回復基調にある中、一部品目では明るい動きもみられる。有機化合物の減少幅が縮小している他、小型車の車両購入税の減税等に伴う自動車販売の増加により、日本からの自動車部品の輸出も回復基調にある。さらに、景気対策によるインフラ投資の増大により、一般機械のうちポンプ・遠心分離機が増加した。また、インターネット等情報インフラの整備に向けたスイッチ機器等、電気機器のうち通信機が増加した。

なお、対中輸出に占める上位 5 品目は、①**電気機器**（115 億 468 万ドル、前年同期比 25.0%減、シェア 24.7%、寄与度▲6.2）、②**一般機械**（83 億 8,697 万ドル、同 29.3%減、シェア 18.0%、寄与度▲5.6）、③**原料別製品**（78 億 2,540 万ドル、同 19.6%減、シェア 16.8%、寄与度▲3.1）、④**化学製品**（67 億 4,908 万ドル、同 19.2%減、シェア 14.5%、寄与度▲2.6）、⑤**輸送用機器**（36 億 7,205 万ドル、同 23.6%減、シェア 7.9%、寄与度▲1.8）となった。

<主な輸出増加品目>

① ポンプ・遠心分離機（一般機械）（9 億 872 万ドル、前年同期比 3.8%増、シェア 2.0%、寄与度 0.1）

インフラ投資の増大もあり、ビル、住宅や給水設備等に用いられるポンプ類の輸出が増大した。

② 通信機（電気機器）（8 億 8,494 万ドル、同 3.3%増、シェア 1.9%、寄与度 0.1）

世界最大のインターネット人口（09年6月末現在、約 3 億 4,000 万人）を有する中国において、インターネット環境の整備に必要な、音声、画像その他のデータを受信、変換、送信または再生するための機械（スイッチング機器およびルーティング機器を含む）が前年同期比で約 2 倍に増加した。

<主な輸出減少品目>

① 電気機器（115 億 468 万ドル、同 25.0%減、シェア 24.7%、寄与度▲6.2）

- 半導体等電子部品（36 億 4,710 万ドル、同 20.8%減、シェア 7.8%、寄与度▲1.5）

金融危機の影響を受け、外需の大幅な減少に伴う需要減に在庫調整が重なり、第 1 四半期に大幅に減少した。調整がほぼ一巡した第 2 四半期以降は、中国国内需要の回復により減少幅は縮小傾向にある。

- 電気回路等の機器（16 億 8,417 万ドル、同 31.0%減、シェア 3.6%、寄与度▲1.2）

外需の減少により、電気抵抗器、印刷回路等の需要が減少した。

- 音響・映像機器の部分品（6 億 3,246 万ドル、同 50.4%減、シェア 1.4%、寄与度▲1.0）

欧米等先進国経済の減速に伴い、中国からの高付加価値な液晶テレビの輸出が減少。日本からのハイスペックな部品も大幅に減少した。

② 一般機械（83 億 8,697 万ドル、同 29.3%減、シェア 18.0%、寄与度▲5.6）

- 繊維機械（1 億 9,066 万ドル、同 71.1%減、シェア 0.4%、寄与度▲0.8）

欧米先進国のアパレル需要の減退により、中国の繊維業界が低調となった影響を受け、大きく落ち込んだ。

- 電算機類の部分品（6 億 6,117 万ドル、同 34.2%減、シェア 1.4%、寄与度▲0.6）

パソコン製品の輸出が高級機種を中心に減少したことにより、中国への高付加価値な部品の輸出も減少した。

- 建設用・鉱山用機械（4 億 64 万ドル、同 6.4%減、シェア 0.9%、寄与度▲0.0）

4 兆元の景気刺激策が奏功し、四川省での震災復興需要に加え、鉄道建設、道路整備等への固定資産

投資が活発化したことにより、建設機械需要は回復傾向にある。

③ 原料別製品（78億2,540万ドル、同19.6%減、シェア16.8%、寄与度▲3.1）

- ・ 鉄鋼（30億4,447万ドル、同22.1%減、シェア6.5%、寄与度▲1.4）

中国の外需が回復しない中、亜鉛メッキ鋼板、冷延鋼板等高付加価値な鋼材の輸出が大きく減少した。4兆元の大型景気刺激策等、中国の経済対策を通じたインフラ需要の拡大に伴い、建材等条鋼類の需要は大幅に伸び、中国の鋼材生産も急回復を遂げた。そのため、中国は鉄鉱石等原材料の調達を増やしており、日本からの銑鉄、インゴット等の輸出が数量ベースでは急増したが、高付加価値材の大幅な減少を補うまでには至らなかった。

- ・ 非鉄金属（18億1,656万ドル、同12.4%減、シェア3.9%、寄与度▲0.4）

中国における工業生産の伸びの減速に伴い、白金、銀等が大きく減少した。一方、中国のインフラ需要の増大により電線等に用いられる陰極銅が、数量ベースで急増している。

④ 化学製品（67億4,908万ドル、同19.2%減、シェア14.5%、寄与度▲2.6）

- ・ プラスチック（22億9,401万ドル、同23.0%減、シェア4.9%、寄与度▲1.1）

合成樹脂などが、主に価格の下落により減少した。

- ・ 有機化合物（28億1,602万ドル、同8.3%減、シェア6.1%、寄与度▲0.4）

塩化ビニルがインフラ需要の拡大により、数量、金額とも大幅に伸びた。その他、トルエンが、ガソリンへのブレンド用等の需要拡大により大幅に増加。他方、パラキシレン、スチレンは、前年同期を数量ベースでは上回ったが、石油価格の下落により金額ベースでは減少、有機化合物全体でも小幅に減少した。

⑤ 輸送用機器（36億7,205万ドル、同23.6%減、シェア7.9%、寄与度▲1.8）

- ・ 自動車（12億9,198万ドル、同40.9%減、シェア2.8%、寄与度▲1.4）

うち乗用車（11億5,055万ドル、同41.0%減、シェア2.5%、寄与度▲1.3）

主力の排気量3,000cc超の自動車が大きく落ち込む一方、車両購入税や消費税率の引き下げにより、同1,000cc超、1,500cc以下の自動車は前年同期比プラスとなった。また、3,000cc超の自動車も月次で見ると回復傾向が見られる。

- ・ 自動車の部分品（22億2,631万ドル、同9.5%減、シェア4.8%、寄与度▲0.4）

上半期における中国の自動車販売台数が、610万台と世界一を記録する中、ATトランスミッション等中国で調達が困難な自動車部品が、第2四半期以降、急速に回復した。

⑥ 鉱物性燃料（7億6,263万ドル、同68.6%減、シェア1.6%、寄与度▲2.7）

原油価格の下落、中国国内での石油製品需要の低迷に伴い、日本からの軽油、灯油の輸出が、数量、金額とも大幅に減少した。

⑦ その他（54億4,223万ドル、同25.3%減、シェア11.7%、寄与度▲3.0）

- ・ 科学光学機器（15億1,553万ドル、同35.2%減、シェア3.3%、寄与度▲1.3）

中国での液晶テレビの輸出が減少したため、液晶向けの偏光材料製のシート・板の輸出が減少した。

<品目別輸入動向>

～ほとんどの品目が2ケタの減少。消費者の低価格志向の高まりを受け、衣類等が堅調～

輸入総額は前年同期比 17.8%減の 562 億 8,108 万ドルと、半期ベースでは、02 年上半期以来 14 半期ぶりの減少となった。減少幅が大きい主力品目は、①日本の内需減退や輸出減少の影響を受けたパソコンなどの電算機類、ビデオカメラ・デジカメなどの音響映像機器、②工業生産の減少に伴い需要が落ち込んだ、鉄鋼、非鉄金属、化学製品などである。一方、景気悪化に伴い消費者の節約志向が高まったことから、低価格な中国産への需要が強まった衣類は比較的堅調だった。また、食料品は消費者の節約志向を背景に前年同月を上回る月もあり、減少幅は1ケタにとどまった。

対中輸入に占める上位5品目は、①**電気機器** (116 億 7,637 万ドル、前年同期比 19.1%減、シェア 20.8%、寄与度▲4.0)、②**一般機械** (97 億 9,426 万ドル、同 19.6%減、シェア 17.4%、寄与度▲3.5)、③**衣類・同付属品** (95 億 8,041 万ドル、同 5.2%増、シェア 17.0%、寄与度 0.7)、④**原料別製品** (65 億 3,918 万ドル、同 25.9%減、シェア 11.6%、寄与度▲3.3)、⑤**食料品** (32 億 3,129 万ドル、同 5.2%減、シェア 5.7%、寄与度▲0.3) となった。これまで電気機器、一般機械のシェア拡大に伴い、縮小傾向を辿ってきた衣類・同付属品のシェアは、同品目が数少ない増加品目となったことから、前年同期の 13.3%から 17.0%へと 3.7 ポイント上昇した。上半期ベースで同品目のシェアが 17%を超えるのは 04 年上半期以来、5 年ぶり。

<主な輸入増加品目>

・衣類・同付属品 (95 億 8,041 万ドル、同 5.2%増、シェア 17.0%、寄与度 0.7)

景気の低迷により衣類全体への需要は冷え込んでいるものの、消費者が節約志向を高めた結果、ブランド品を主力とする欧米からの輸入が減少する一方、ベーシックな中低価格品が中心である中国製に対する需要は比較的堅調に推移し、輸入額は増加となった。

この結果、日本の衣類・同付属品の対世界輸入に占める中国のシェアは 81.9%に高まった。08 年上半期は 81.4%と、2007 年上半期から 0.1%の減少となったが、再び上昇に転じた。

<主な輸入減少品目>

①電気機器 (116 億 7,637 万ドル、同 19.1%減、シェア 20.8%、寄与度▲4.0)

・音響映像機器 (28 億 2,884 万ドル、同 19.4%減、シェア 5.0%、寄与度▲1.0)

日本の内需および外需の低迷により、日本国内でのビデオカメラ、デジタルカメラ等音響映像機器の生産が大幅に落ち込んだことから、生産に必要な汎用部分品の対中輸入が大きく減少した。また、音響映像機器の完成品の輸入も減少した。

ただし、国内での在庫整理の進展等により、部分品を中心に第2四半期にかけて減少幅は徐々に縮小した。音響映像機器全体では、5月までは2桁の減少幅だったが、6月単月では前年同月比 3.6%減まで回復した。一部品目については、日本のエコポイント制度導入の影響により輸入が増えている。

・重電機器 (10 億 4,616 万ドル、同 25.8%減、シェア 1.9%、寄与度▲0.5)

中心品目である電動機、スタティックコンバーター（整流器）が大幅に減少、全体を上回る減少率となった。

・通信機 (24 億 5,000 万ドル、同 5.1%減、シェア 4.4%、寄与度▲0.2)

データ受信・変換・送信等に関連する設備機器は減少したものの、携帯電話端末の輸入がスマートフォンに牽引されるかたちで台数、金額ともに大幅増となったことから、全体では微減にとどまった。

・半導体等電子部品 (9 億 8,247 万ドル、同 15.0%減、シェア 1.8%、寄与度▲0.3)

日本国内の家電・電気製品の生産低迷を受け、IC（集積回路）、半導体デバイスを中心に大きく落ち込んだ。ただし、単月で見ると、1～4月までは前年同月比で2ケタの減少率となったものの、完成品の国内生産が徐々に回復傾向にあることから、5～6月は1ケタ台の落ち込みにとどまった。

②一般機械 (97億9,424万ドル、同19.6%減、シェア17.4%、寄与度▲3.5)

- ・電算機類 (47億6,130万ドル、同18.9%減、シェア8.5%、寄与度▲1.6)
- ・電算機類の部分品 (14億504万ドル、同19.2%減、シェア2.5%、寄与度▲0.5)

パソコンの国内販売の低迷を受け、完成品・部分品ともに約2割の減少となった。ノートパソコンについては、低価格のネットブック市場の拡大を受け、輸入数量は増加したものの、金額ベースでは減少した。その他、パソコン用モニター、複写機などのオフィス関連機器は数量、金額ともに減少となった。

③原料別製品 (65億3,918万ドル、同25.9%減、シェア11.6%、寄与度▲3.3)

- ・鉄鋼 (3億9,914万ドル、同71.2%減、シェア0.7%、寄与度▲1.4)

日本国内での鉄鋼生産・需要の低迷に伴い、対中鉄鋼輸入の約4割を占める合金鉄（フェロアロイ）が同76.8%減（数量ベース）となったのをはじめ、主に建設向けの鉄鋼の線材などの輸入も大きく落ち込んだことから、全体では数量ベースで同67.3%減（29万7,751トン）、金額ベースで同71.2%減と、数量、金額ともに大幅なマイナスとなった。

- ・非鉄金属 (3億718万ドル、同72.2%減、シェア0.6%、寄与度▲1.2)

各種の工業品生産において使用されるアルミニウム、マグネシウム、マンガンが数量、金額ともに大幅に減少した。

④食料品 (32億3,129万ドル、同5.2%減、シェア5.7%、寄与度▲0.3)

2008年1月の中国産冷凍ギョーザ問題など、日本の消費者の中国産食品の安全性に対する不信感の高まりを受け、07年8月以来、食料品の対中輸入は前年同月割れを続けてきた。しかし、低価格路線を強化する外食産業での堅調な業務用需要に加え、一般消費者の中にも景気低迷により低価格の中国産への需要回復傾向が出てきたことから、09年3月には19カ月ぶりに食料品の対中輸入は前年同月比で増加（18.4%増）となった。続く4～5月は減少となったものの、6月は再び増加に転じた（同6.6%増）。

品目別で増加したのものとしては、主要輸入品である鶏肉の輸入が堅調であった肉類、たまねぎ、そら豆（乾燥したもの）、しょうが（調製済みのもの）、主に外食産業向けの加工済みの野菜などが挙げられる。

⑤化学製品 (24億9,047万ドル、同38.3%減、シェア4.4%、寄与度▲2.3)

さまざまな工業品の基礎原料として使われる化学製品は、有機化合物、無機化合物、プラスチックなど、軒並み大幅減となった。特に2008年には世界的な需給ひっ迫による価格高騰から、金額ベースで急増した半導体用シリコンウェハの原料となる金属けい素の輸入が、半導体需要の大幅な減退を受け、数量、金額ともに大きく落ち込んだ。

⑥鉱物性燃料 (6億368万ドル、同71.7%減、シェア1.1%、寄与度▲2.2)

- ・石炭 (4億8,301万ドル、同57.5%減、シェア0.9%、寄与度▲1.0)

石炭は、日本国内の鉄鋼生産の落ち込みや電力需要の低迷を受け、鉄鋼生産向けの原料炭、発電用の一般炭ともに輸入数量、金額ともに大幅減となった。コークスも大きく減少した。

⑦その他の品目

- ・科学光学機器 (10億6,383万ドル、同25.4%減、シェア1.9%、寄与度▲0.5)

液晶デバイス、各種レンズの輸入が大幅に減少した。

- ・自動車の部分品 (3億9,318万ドル、同43.3%減、シェア0.7%、寄与度▲0.4)

日本国内の自動車生産の低迷を受け、自動車用ホイール、車体部品・付属品、エアバッグなどが大幅に減少した。

コラム：消費者の低価格志向の強まりを背景に、高まる中国のシェア

金融危機の影響により内需が落ち込んでいることから、日本の09年上半期の対中輸入は、前年同期比17.8%減と大幅なマイナスとなった。しかし、品目別にみると、衣類・同付属品において対世界輸入に占める中国のシェアが拡大したように、はき物や家具といった日常生活で使用する製品の輸入では、中国のシェアの上昇が目立つ（表1参照）。

表1 日本の対世界輸入に占める中国のシェア（各年上半期、金額（ドル）ベース）

（単位：％）

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	伸び率
衣類・同付属品	79.4	80.8	81.5	81.4	81.9	5.2%増
はき物	68.6	70.3	71.3	71.8	73.9	5.2%増
家具	48.6	51.1	52.5	55.1	56.5	12.3%減
バッグ類	49.0	53.4	54.9	56.5	59.2	4.1%減
プラスチック製品	52.4	55.3	57.9	59.1	61.5	3.9%減

（出所：財務省税関統計よりジェトロ作成）

中国のシェア拡大の背景として挙げられるのが、金融危機に伴う実体経済の悪化を受けた消費者の低価格志向の強まりであろう。他方、高級ブランド品を中心としたイタリア、フランスなどからの輸入は大きく減少している（表2参照）。

表2 日本の衣類・同付属品の輸入における各国の伸び率（四半期別、金額ベース）

（単位：％）

	2008年 1Q	2Q	3Q	4Q	2009年 1Q	2Q
中国	3.9	3.9	7.5	12.1	13.8	▲ 3.2
ベトナム	18.4	16.3	22.6	22.0	30.2	17.3
イタリア	▲ 1.8	11.8	▲ 8.1	▲ 12.5	▲ 22.8	▲ 27.1
フランス	▲ 13.5	▲ 1.4	▲ 8.4	▲ 13.0	▲ 16.2	▲ 22.1

（出所：財務省税関統計よりジェトロ作成）

ただし、低価格志向を強めているとはいえ、日本の消費者は単純に価格の安い商品を探しているわけではない。従来以上に厳しい目で価格（出費）に見合う品質があるかどうかを見極めている。その意味では、目の肥えた消費者の低価格志向への対応が求められる日本企業にとって、衣類、日用・家庭用品などの分野を先駆けとして、対日製造・輸出拠点としての経験を積み上げてきた中国の重要性があらためて増してきているとも言える。

〈図表編〉

2009年上半期の日中貿易

図表-1(1) 日中貿易の推移

(単位:1,000ドル、%)

	輸出額	伸び率	輸入額	伸び率	総額	伸び率	貿易収支
1995年	21,930,845	17.4	35,922,311	30.3	57,853,157	25.1	▲ 13,991,466
1996年	21,889,808	▲ 0.2	40,550,035	12.9	62,439,843	7.9	▲ 18,660,227
1997年	21,784,692	▲ 0.5	42,066,036	3.7	63,850,728	2.3	▲ 20,281,344
1998年	20,021,591	▲ 8.1	36,895,859	▲ 12.3	56,917,450	▲ 10.9	▲ 16,874,268
1999年	23,335,617	16.6	42,880,246	16.2	66,215,862	16.3	▲ 19,544,629
2000年	30,427,526	30.4	55,303,372	29.0	85,730,890	29.5	▲ 24,875,846
2001年	31,090,723	2.2	58,104,744	5.1	89,195,467	4.0	▲ 27,014,021
2002年	39,865,578	28.2	61,691,604	6.2	101,557,182	13.9	▲ 21,826,026
2003年	57,219,157	43.5	75,192,802	21.9	132,411,959	30.4	▲ 17,973,645
2004年	73,818,019	29.0	94,227,211	25.3	168,045,230	26.9	▲ 20,409,192
2005年	80,340,099	8.8	109,104,815	15.8	189,444,914	12.7	▲ 28,764,716
2006年	92,851,689	15.6	118,516,332	8.6	211,368,021	11.6	▲ 25,664,643
2007年	109,060,309	17.5	127,643,646	7.7	236,703,955	12.0	▲ 18,583,337
2008年	124,035,383	13.7	142,337,115	11.5	266,372,498	12.5	▲ 18,301,732
2009年上半期	46,558,879	▲ 25.3	56,281,083	▲ 17.8	102,839,962	▲ 21.4	▲ 9,722,203
2007年1月	7,478,946	46.4	10,595,307	6.9	18,074,253	20.3	▲ 3,116,361
2月	7,306,035	5.5	9,871,519	40.1	17,177,554	22.9	▲ 2,565,484
3月	9,458,727	14.2	9,364,082	▲ 12.6	18,822,809	▲ 0.9	94,645
4月	8,160,763	16.1	10,999,608	8.2	19,160,371	11.4	▲ 2,838,845
5月	8,644,650	17.8	10,442,660	13.2	19,087,310	15.2	▲ 1,798,010
6月	9,278,645	13.7	9,984,161	6.9	19,262,806	10.0	▲ 705,516
7月	8,960,238	13.1	10,483,654	12.5	19,443,892	12.8	▲ 1,523,416
8月	9,448,217	20.5	10,698,873	5.8	20,147,090	12.2	▲ 1,250,656
9月	9,734,565	18.1	10,397,530	▲ 0.4	20,132,095	7.7	▲ 662,965
10月	10,094,284	21.2	11,644,641	9.3	21,738,925	14.6	▲ 1,550,357
11月	9,971,310	18.0	11,731,278	7.2	21,702,588	11.9	▲ 1,759,968
12月	10,523,930	14.2	11,430,334	7.4	21,954,264	10.6	▲ 906,404
2008年1月	8,475,629	13.3	11,616,886	9.6	20,092,515	11.2	▲ 3,141,257
2月	9,484,575	29.8	9,493,280	▲ 3.8	18,977,855	10.5	▲ 8,705
3月	11,075,518	17.1	11,652,306	24.4	22,727,824	20.7	▲ 576,788
4月	10,907,697	33.7	12,603,309	14.6	23,511,006	22.7	▲ 1,695,612
5月	11,146,841	28.9	11,542,212	10.5	22,689,053	18.9	▲ 395,371
6月	11,239,001	21.1	11,585,091	16.0	22,824,092	18.5	▲ 346,090
7月	11,992,478	33.8	12,685,392	21.0	24,677,870	26.9	▲ 692,914
8月	11,285,533	19.5	11,224,134	4.9	22,509,667	11.7	61,399
9月	10,511,496	8.0	12,820,179	23.3	23,331,675	15.9	▲ 2,308,683
10月	11,173,510	10.7	13,369,593	14.8	24,543,103	12.9	▲ 2,196,083
11月	8,735,294	▲ 24.8	11,983,434	2.2	20,718,728	▲ 4.5	▲ 3,248,140
12月	8,007,813	▲ 23.9	11,761,299	2.9	19,769,112	▲ 10.0	▲ 3,753,486
2009年1月	5,636,319	▲ 33.5	11,861,640	2.1	17,497,959	▲ 12.9	▲ 6,225,321
2月	6,791,343	▲ 28.4	6,649,710	▲ 30.0	13,441,053	▲ 29.2	141,633
3月	8,180,945	▲ 26.1	10,025,767	▲ 14.0	18,206,712	▲ 19.9	▲ 1,844,822
4月	8,224,955	▲ 24.6	10,046,339	▲ 20.3	18,271,294	▲ 22.3	▲ 1,821,384
5月	8,341,612	▲ 25.2	8,347,408	▲ 41.9	16,689,020	▲ 26.4	▲ 5,796
6月	9,383,707	▲ 16.5	9,350,220	▲ 19.3	18,733,927	▲ 17.9	33,487

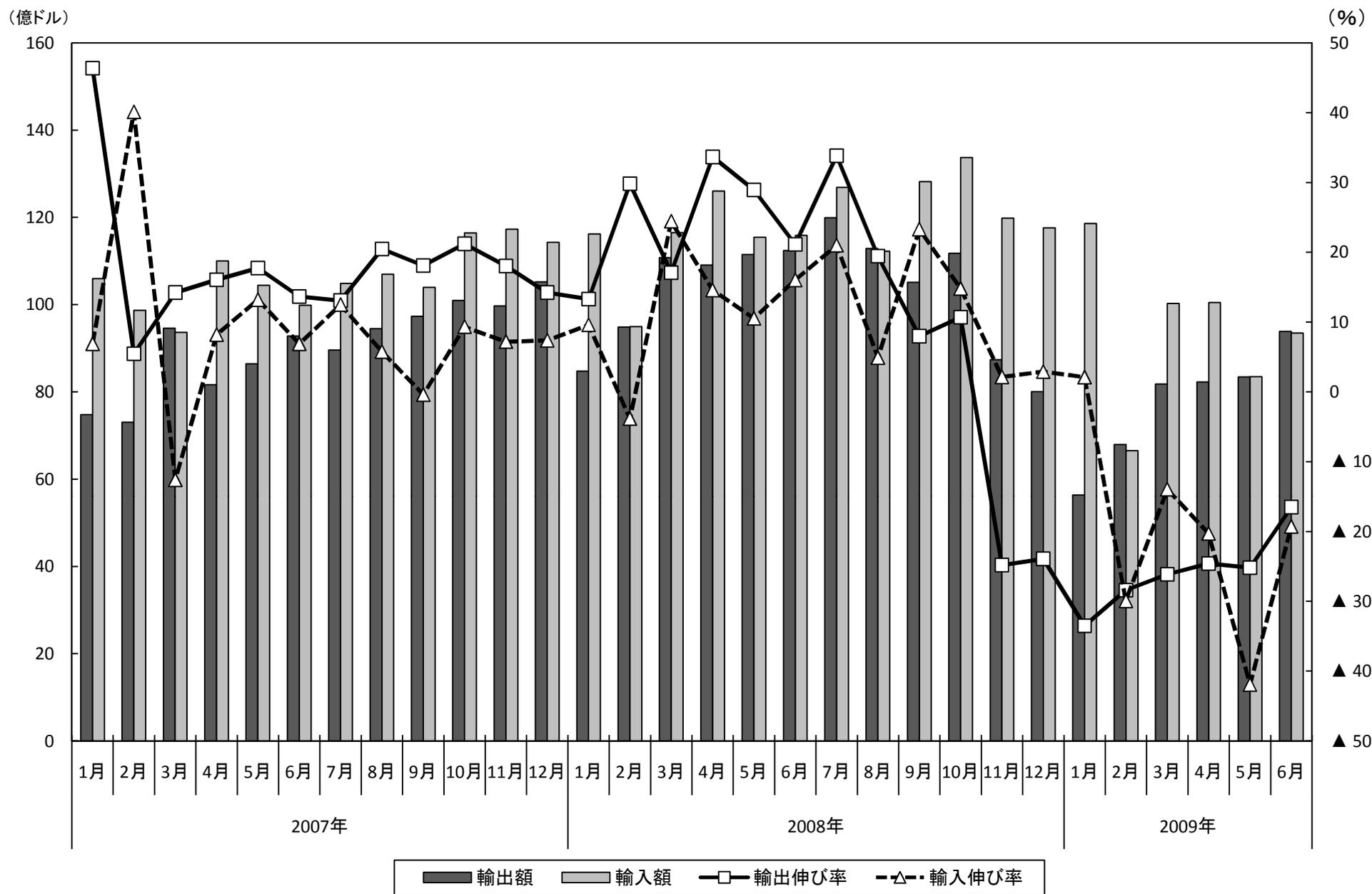
[注1]1996年4月より財務省貿易統計が円建てのみの発表となったため、同年以降のドル建て貿易額は、財務省税関長公示レートを基にジェトロが独自に求めたものである。

[注2]2009年輸出は確報値、輸入は速報値。2008年以前は確定値。

[注3]伸び率は前年同期比

[資料]財務省貿易統計よりジェトロ作成

図表-1(2) 日中貿易の月次推移(グラフ)



[資料]図表-1に同じ

図表-2(1) 2009年上半期の品目別対中輸出

(単位:1,000ドル、%)

	金額	伸び率	シェア	寄与度
総額	46,558,879	▲ 25.3	100.0	▲ 25.3
食料品	140,249	▲ 2.2	0.3	▲ 0.0
原料品	2,075,589	▲ 13.3	4.5	▲ 0.5
鉱物性燃料	762,631	▲ 68.6	1.6	▲ 2.7
化学製品	6,749,078	▲ 19.2	14.5	▲ 2.6
有機化合物	2,816,024	▲ 8.3	6.1	▲ 0.4
医薬品	144,575	▲ 1.4	0.3	0.0
プラスチック	2,294,011	▲ 23.0	4.9	▲ 1.1
原料別製品	7,825,402	▲ 19.6	16.8	▲ 3.1
鉄鋼	3,044,468	▲ 22.1	6.5	▲ 1.4
非鉄金属	1,816,557	▲ 12.4	3.9	▲ 0.4
金属製品	815,612	▲ 18.8	1.8	▲ 0.3
織物用糸・繊維製品	1,212,634	▲ 17.5	2.6	▲ 0.4
非金属鉱物製品	455,802	▲ 25.7	1.0	▲ 0.3
ゴム製品	229,930	▲ 29.2	0.5	▲ 0.2
紙類・紙製品	213,415	▲ 26.0	0.5	▲ 0.1
一般機械	8,386,965	▲ 29.3	18.0	▲ 5.6
原動機	1,322,384	▲ 12.5	2.8	▲ 0.3
電算機類(含周辺機器)	176,532	▲ 28.1	0.4	▲ 0.1
電算機類の部分品	661,167	▲ 34.2	1.4	▲ 0.6
金属加工機械	821,969	▲ 32.4	1.8	▲ 0.6
ポンプ・遠心分離機	908,718	▲ 3.8	2.0	0.1
建設用・鉱山用機械	400,644	▲ 6.4	0.9	▲ 0.0
荷役機械	478,071	▲ 16.9	1.0	▲ 0.2
加熱用・冷却用機器	311,651	▲ 34.0	0.7	▲ 0.3
繊維機械	190,659	▲ 71.1	0.4	▲ 0.8
ベアリング	207,222	▲ 23.2	0.5	▲ 0.1
電気機器	11,504,682	▲ 25.0	24.7	▲ 6.2
半導体等電子部品	3,647,097	▲ 20.8	7.8	▲ 1.5
IC	2,327,611	▲ 26.5	5.0	▲ 1.3
映像機器	647,638	▲ 23.1	1.4	▲ 0.3
映像記録・再生機器	623,330	▲ 21.6	1.3	▲ 0.3
テレビ受像機	24,308	▲ 49.1	0.1	▲ 0.0
音響機器	31,984	▲ 0.2	0.1	0.0
音響・映像機器の部分品	632,457	▲ 50.4	1.4	▲ 1.0
重電機器	674,657	▲ 20.4	1.5	▲ 0.3
通信機	884,942	▲ 3.3	1.9	0.1
電気計測機器	686,716	▲ 25.0	1.5	▲ 0.4
電気回路等の機器	1,684,172	▲ 31.0	3.6	▲ 1.2
電池	642,004	▲ 28.7	1.4	▲ 0.4
輸送用機器	3,672,054	▲ 23.6	7.9	▲ 1.8
自動車	1,291,975	▲ 40.9	2.8	▲ 1.4
乗用車	1,150,553	▲ 41.0	2.5	▲ 1.3
バス・トラック	136,960	▲ 39.2	0.3	▲ 0.1
自動車の部分品	2,226,305	▲ 9.5	4.8	▲ 0.4
二輪自動車	231	▲ 82.2	0.0	0.0
船舶	464	▲ 174.0	0.0	0.0
その他	5,442,230	▲ 25.3	11.7	▲ 3.0
科学光学機器	1,515,532	▲ 35.2	3.3	▲ 1.3
写真用・映画用材料	201,265	▲ 24.5	0.4	▲ 0.1
記録媒体(含記録済)	203,071	▲ 21.6	0.4	0.1

[資料]図表-1に同じ

図表-2(2) 2009年上半期の品目別対中輸入

(単位:1,000ドル、%)

	金額	伸び率	シェア	寄与度
総額	56,281,083	▲ 17.8	100.0	▲ 17.8
食料品	3,231,294	▲ 5.2	5.7	▲ 0.3
魚介類	1,079,797	▲ 8.4	1.9	▲ 0.1
えび	37,930	▲ 18.2	0.1	▲ 0.0
肉類	380,455	▲ 7.2	0.7	0.0
穀物類	177,113	▲ 11.8	0.3	▲ 0.0
野菜	780,540	▲ 4.4	1.4	▲ 0.1
果実	234,071	▲ 22.3	0.4	▲ 0.1
原料品	670,976	▲ 31.5	1.2	▲ 0.5
木材	126,268	▲ 0.9	0.2	0.0
非鉄金属鉱	5,073	▲ 88.6	0.0	▲ 0.1
鉄鉱石	16	▲ 39.5	0.0	0.0
大豆	26,762	▲ 56.2	0.1	▲ 0.1
鉱物性燃料	603,684	▲ 71.7	1.1	▲ 2.2
原油及び粗油	37,074	▲ 76.7	0.1	▲ 0.2
石油製品	50,380	▲ 89.5	0.1	▲ 0.6
揮発油	23,091	▲ 94.5	0.0	▲ 0.6
液化天然ガス	0	—	0.0	0.0
液化石油ガス	980	▲ 22.3	0.0	0.0
石炭	483,006	▲ 57.5	0.9	▲ 1.0
化学製品	2,490,474	▲ 38.3	4.4	▲ 2.3
有機化合物	704,545	▲ 21.3	1.3	▲ 0.3
医薬品	269,811	▲ 19.0	0.5	0.1
原料別製品	6,539,180	▲ 25.9	11.6	▲ 3.3
鉄鋼	399,143	▲ 71.2	0.7	▲ 1.4
非鉄金属	307,179	▲ 72.2	0.6	▲ 1.2
金属製品	1,965,069	▲ 7.8	3.5	▲ 0.2
織物用糸・繊維製品	1,737,368	▲ 0.7	3.1	▲ 0.0
非金属鉱物製品	929,102	▲ 22.8	1.7	▲ 0.4
木製品等(除家具)	521,277	▲ 11.7	0.9	▲ 0.1
一般機械	9,794,235	▲ 19.6	17.4	▲ 3.5
原動機	274,420	▲ 38.6	0.5	▲ 0.3
電算機類(含周辺機器)	4,761,304	▲ 18.9	8.5	▲ 1.6
電算機類の部分品	1,405,039	▲ 19.2	2.5	▲ 0.5
電気機器	11,676,369	▲ 19.1	20.8	▲ 4.0
半導体等電子部品	982,469	▲ 15.0	1.8	▲ 0.3
IC	676,109	▲ 11.5	1.2	▲ 0.1
音響映像機器(含部品)	2,828,843	▲ 19.4	5.0	▲ 1.0
映像記録・再生機器	752,816	▲ 27.6	1.3	▲ 0.4
重電機器	1,046,160	▲ 25.8	1.9	▲ 0.5
通信機	2,450,004	▲ 5.1	4.4	▲ 0.2
電気計測機器	196,795	▲ 49.5	0.4	▲ 0.3
輸送用機器	1,042,166	▲ 23.0	1.9	▲ 0.5
自動車	12,830	▲ 29.5	0.0	▲ 0.0
自動車の部分品	393,181	▲ 43.3	0.7	▲ 0.4
航空機類	3,089	▲ 38.4	0.0	0.0
その他	20,232,704	▲ 4.3	36.0	▲ 1.3
科学光学機器	1,063,831	▲ 25.4	1.9	▲ 0.5
衣類・同付属品	9,580,409	▲ 5.2	17.0	0.7
家具	1,347,159	▲ 12.3	2.4	▲ 0.3
バッグ類	1,269,690	▲ 4.1	2.3	▲ 0.1

図表-3(1) 对中国輸出(品目別)の伸び率の推移

(単位:1,000ドル、%)

	2008年												2009年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
総額	13.3	29.8	17.1	33.7	28.9	21.1	33.8	19.5	8.0	10.7	▲12.4	▲23.9	▲33.5	▲28.4	▲26.1	▲24.6	▲25.2	▲16.5
食料品	▲38.6	19.0	▲35.4	▲8.6	▲7.8	3.2	6.1	▲29.4	▲10.4	▲28.1	7.0	▲36.1	▲29.8	▲25.4	47.5	29.7	0.7	▲9.2
原料品	20.7	58.0	36.6	16.6	15.5	27.0	48.7	23.7	15.8	▲23.7	▲47.7	▲33.8	▲22.6	▲10.5	▲17.3	▲1.6	▲17.1	▲12.5
鉱物性燃料	411.3	223.2	124.5	106.5	274.2	438.4	149.6	156.7	80.3	115.9	23.0	7.2	▲74.8	▲44.5	▲64.1	▲58.2	▲76.2	▲71.2
化学製品	0.1	18.9	14.0	18.5	14.8	18.1	25.5	7.8	▲4.7	▲1.1	▲33.7	▲47.8	▲37.8	▲34.1	▲11.7	▲11.7	▲9.7	▲14.6
有機化合物	▲11.8	▲7.7	3.0	▲8.9	▲6.6	▲1.6	25.4	1.0	▲27.0	▲22.0	▲52.8	▲60.8	▲38.3	▲28.5	4.8	5.5	13.1	▲7.8
医薬品	63.9	86.6	38.9	109.7	35.1	86.4	31.5	3.5	▲2.7	38.3	7.1	1.8	2.2	7.1	30.6	▲23.5	▲8.6	▲9.2
プラスチック	6.9	39.8	20.4	37.3	23.1	21.7	21.9	9.6	3.1	▲2.6	▲28.6	▲42.5	▲39.5	▲37.5	▲22.6	▲16.7	▲15.1	▲11.6
原料別製品	16.8	35.8	23.9	29.9	18.0	11.6	25.9	20.8	25.9	27.2	1.4	▲5.0	▲18.4	▲22.4	▲24.8	▲20.6	▲22.2	▲8.6
鉄鋼	11.1	32.6	32.0	25.8	20.2	12.9	36.1	29.1	48.1	59.3	14.5	10.3	▲17.8	▲20.8	▲25.2	▲23.5	▲31.8	▲11.4
非鉄金属	47.4	51.3	40.2	34.0	17.5	17.0	25.5	18.7	15.2	4.1	▲10.7	▲16.3	▲26.5	▲21.8	▲24.7	▲3.5	▲2.5	5.7
金属製品	14.9	42.4	28.0	40.9	13.8	16.5	30.0	22.3	10.5	3.6	▲0.4	▲11.1	▲0.4	▲29.0	▲24.7	▲26.4	▲17.5	▲8.6
織物用糸・繊維製品	▲6.7	16.7	▲6.9	18.6	12.9	▲3.4	0.3	1.7	3.2	10.7	▲8.0	▲9.8	▲1.8	▲15.5	▲20.4	▲26.0	▲21.5	▲15.7
非金属鉱物製品	48.8	44.0	16.8	47.8	34.1	28.0	45.9	32.8	27.2	35.0	5.6	▲19.7	▲42.8	▲27.3	▲24.4	▲24.8	▲27.5	▲9.9
ゴム製品	19.0	49.4	18.2	45.2	27.3	17.1	20.0	15.5	8.7	15.0	▲0.4	▲18.2	▲30.9	▲33.0	▲39.4	▲30.6	▲31.4	▲10.2
紙類・紙製品	▲9.4	33.6	5.1	30.7	0.9	13.1	29.8	14.4	11.5	11.8	▲13.1	▲9.7	▲19.3	▲36.1	▲24.9	▲27.7	▲28.4	▲17.5
一般機械	3.0	49.7	18.1	40.2	20.1	14.3	42.0	18.4	5.0	8.6	▲8.8	▲17.7	▲20.1	▲29.0	▲24.6	▲34.9	▲36.7	▲27.7
原動機	11.2	27.3	23.1	47.4	▲15.2	32.8	43.4	34.3	27.1	18.9	31.8	▲20.2	▲9.0	▲18.6	▲11.6	▲13.9	▲3.7	▲15.9
電算機類(含周辺機器)	▲36.4	33.5	▲22.2	37.1	55.6	12.2	▲22.8	8.3	▲15.5	▲32.6	▲40.5	▲28.0	▲19.9	▲36.8	▲32.5	▲17.7	▲50.8	▲2.7
電算機類の部分品	▲12.8	14.2	▲11.0	10.8	7.4	▲5.1	23.1	▲2.1	▲0.9	▲7.3	▲24.2	▲19.5	▲32.8	▲34.8	▲46.3	▲36.0	▲32.6	▲23.2
金属加工機械	▲24.8	38.0	29.0	48.4	19.0	▲9.2	55.4	16.0	▲8.6	4.8	▲28.3	▲23.4	12.3	▲19.0	▲22.5	▲55.3	▲49.5	▲41.9
ポンプ・遠心分離機	38.1	85.5	43.6	77.4	42.4	39.6	122.4	52.4	38.0	47.9	15.7	21.6	10.7	0.0	17.8	▲10.9	▲1.3	9.1
建設用・鉱山用機械	30.7	61.2	63.7	29.7	40.8	4.4	48.5	47.2	60.8	48.6	64.3	63.4	▲13.1	2.6	▲7.5	▲27.9	12.4	▲1.1
荷役機械	30.2	52.6	34.8	57.0	20.6	62.2	83.6	61.9	48.1	60.5	18.4	25.2	21.6	5.7	▲21.3	▲22.7	▲23.2	▲44.0
加熱用・冷却用機器	6.7	26.3	62.5	22.3	45.5	51.8	105.4	4.7	15.0	12.5	▲13.4	▲22.2	▲30.6	▲43.5	▲16.6	▲42.8	▲56.9	▲15.5
繊維機械	▲24.7	73.6	▲0.5	17.6	13.0	9.8	▲55.0	▲63.3	▲62.8	▲64.5	▲69.3	▲71.8	▲70.9	▲74.7	▲68.9	▲74.1	▲79.8	▲58.4
ベアリング	14.4	63.7	16.4	44.5	23.6	11.1	39.3	20.7	18.5	20.8	▲7.4	1.3	▲9.2	▲36.7	▲29.4	▲37.9	▲20.0	▲1.2
電気機器	▲1.9	▲0.3	0.7	28.3	26.2	14.5	23.8	15.9	1.2	7.6	▲7.8	▲26.8	▲35.1	▲23.6	▲28.8	▲26.3	▲22.9	▲15.2
半導体等電子部品	▲23.2	▲26.6	▲21.1	17.1	34.6	20.0	33.5	20.5	▲7.0	2.7	▲10.9	▲29.1	▲36.8	▲22.2	▲27.0	▲18.3	▲21.1	▲2.6
IC	▲31.3	▲37.8	▲32.1	11.2	31.0	16.0	31.0	19.5	▲11.9	▲0.6	▲15.0	▲25.4	▲47.5	▲27.2	▲32.3	▲20.2	▲28.5	▲7.3
映像機器	30.9	118.8	62.5	37.8	29.3	31.4	5.3	38.3	▲4.6	27.1	2.8	5.7	▲43.8	▲18.8	▲13.1	▲14.6	▲25.6	▲31.0
映像記録・再生機器	26.6	107.9	52.4	35.7	31.9	32.8	5.6	43.1	▲4.2	28.2	4.7	▲13.6	▲51.9	▲12.4	▲5.7	▲11.3	▲26.4	▲31.3
テレビ受像機	119.0	365.3	309.6	101.5	▲36.0	▲10.7	▲2.5	▲57.7	▲21.3	9.3	▲34.2	712.2	53.1	▲83.5	▲80.8	▲80.8	16.3	▲16.4
音響機器	19.2	85.8	14.6	27.3	42.6	29.2	51.3	117.0	85.6	96.5	52.2	14.8	1.5	▲4.3	▲28.7	46.7	▲36.0	19.9
音響・映像機器の部分品	▲0.6	▲3.4	21.9	85.3	50.5	48.6	58.0	75.8	38.3	15.6	0.4	▲35.4	▲45.8	▲28.2	▲45.6	▲54.6	▲58.4	▲60.3
重電機器	31.9	28.3	34.1	61.7	16.7	12.2	44.1	2.3	▲10.9	18.5	▲12.2	4.2	▲15.5	▲1.8	▲30.0	▲38.3	▲8.1	▲21.9
通信機	43.5	1.2	1.1	▲10.9	0.5	▲3.9	0.8	▲2.8	17.8	▲0.9	▲26.6	▲36.5	▲45.6	14.2	1.6	16.3	22.0	16.7
電気計測機器	19.7	36.3	5.8	34.8	12.4	3.6	13.8	0.2	10.6	8.6	▲12.8	▲3.1	▲39.2	▲34.9	▲35.2	▲22.1	▲11.2	▲6.6
電気回路等の機器	13.0	21.0	13.3	32.0	24.0	10.5	18.6	1.2	0.5	2.0	▲13.9	▲29.7	▲40.2	▲41.1	▲37.0	▲32.6	▲23.5	▲15.1
電池	19.4	25.4	4.5	42.8	38.9	35.1	47.4	42.5	44.3	65.3	32.8	▲33.1	▲35.2	▲32.0	▲33.1	▲32.0	▲26.1	▲17.5
輸送用機器	64.4	77.3	46.7	72.4	53.2	29.7	39.9	10.4	15.2	20.9	3.3	▲16.4	▲47.0	▲43.9	▲35.7	▲22.6	▲6.4	9.2
自動車	92.2	110.7	88.4	109.8	86.0	46.9	47.1	23.1	38.8	30.7	14.5	▲28.2	▲62.9	▲56.5	▲50.9	▲45.8	▲29.7	▲3.8
乗用車	99.7	106.3	84.0	119.4	81.9	48.0	51.6	29.4	51.2	39.6	21.1	▲22.9	▲62.5	▲56.7	▲48.5	▲46.9	▲31.2	▲4.7
バス・トラック	48.5	150.3	134.7	43.6	128.9	42.3	19.6	▲33.5	▲51.6	▲38.1	▲66.9	▲77.4	▲69.8	▲55.8	▲68.3	▲33.7	▲12.0	11.8
自動車の部分品	44.1	54.6	17.5	51.7	33.2	15.8	32.1	1.8	1.9	13.3	▲5.3	▲9.3	▲32.4	▲36.1	▲20.9	▲7.0	8.9	23.0
二輪自動車	460.5	201.2	▲35.7	▲87.1	▲92.9	205.4	60.7	249.4	▲73.5	▲78.1	0.0	▲97.5	▲99.1	166.5	▲73.2	548.7	—	▲74.5
船舶	—	—	—	—	—	—	247.5	▲70.9	—	—	▲33.9	—	—	—	—	—	—	—
その他	26.1	37.0	17.9	35.5	30.7	16.1	33.8	16.6	6.1	8.9	▲25.0	▲29.0	▲42.6	▲30.5	▲31.5	▲25.2	▲19.3	▲6.2
写真用・映画用材料	18.9	64.2	16.2	35.3	28.2	22.3	22.4	▲12.4	9.0	13.4	▲18.8	▲17.5	▲32.8	▲28.1	▲25.9	▲17.1	▲26.2	▲7.8
科学光学機器	32.3	47.3	37.8	39.0	34.1	17.6	26.9	14.9	20.4	3.6	▲16.8	▲32.5	▲52.5	▲45.4	▲46.9	▲34.5	▲16.0	▲27.5
記録媒体(含記録済)	▲4.9	▲3.0	▲12.1	▲16.0	30.9	▲1.8	▲0.8	36.6	▲4.0	4.1	▲4.4	26.2	▲22.3	94.3	14.8	18.6	19.9	16.9

[資料]図表-1に同じ

図表-3(2) 対中国輸入(品目別)の伸び率の推移

(単位:1,000ドル、%)

	2008年												2009年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
総額	9.6	▲ 3.8	24.4	14.6	10.5	16.0	21.0	4.9	23.3	14.8	2.2	2.9	2.1	▲ 30.0	▲ 14.0	▲ 20.3	▲ 27.7	▲ 19.3
食料品	▲ 4.2	▲ 18.7	▲ 23.3	▲ 14.0	▲ 11.8	▲ 13.9	▲ 9.5	▲ 19.4	▲ 4.7	▲ 12.6	▲ 12.6	▲ 5.3	▲ 4.0	▲ 32.7	18.4	▲ 5.5	▲ 9.6	6.6
魚介類	▲ 13.5	▲ 22.1	▲ 32.2	▲ 19.6	▲ 13.6	▲ 9.7	▲ 6.4	▲ 11.1	3.0	▲ 2.5	1.4	▲ 2.3	▲ 3.1	▲ 38.8	31.6	▲ 10.6	▲ 10.3	▲ 4.5
えび	▲ 19.8	▲ 17.5	▲ 30.3	12.7	10.9	▲ 5.6	▲ 31.5	▲ 34.1	▲ 15.1	▲ 7.3	▲ 33.1	▲ 21.2	▲ 12.0	▲ 45.9	94.7	19.0	▲ 35.1	▲ 38.3
肉類	▲ 2.5	▲ 21.6	▲ 26.6	▲ 29.0	▲ 35.8	▲ 51.2	▲ 49.4	▲ 29.0	▲ 22.3	▲ 24.6	▲ 16.3	2.8	14.5	▲ 35.1	14.9	0.3	3.2	54.3
穀物類	▲ 2.2	▲ 31.4	▲ 22.4	▲ 38.9	▲ 37.3	▲ 45.7	▲ 53.2	▲ 55.1	▲ 45.2	▲ 61.5	▲ 57.3	▲ 52.2	▲ 41.6	▲ 29.9	▲ 38.6	37.3	32.3	36.7
野菜	▲ 7.1	▲ 24.1	▲ 30.7	▲ 5.9	▲ 10.5	▲ 8.9	3.0	▲ 15.4	0.4	▲ 6.3	▲ 19.5	▲ 1.2	2.4	▲ 24.3	38.3	▲ 8.3	▲ 16.0	▲ 5.3
果実	30.2	▲ 18.3	▲ 38.6	▲ 1.3	11.2	3.1	24.8	▲ 5.9	3.5	▲ 8.2	▲ 16.7	▲ 17.3	▲ 30.6	▲ 28.0	37.5	▲ 17.2	▲ 39.0	▲ 23.1
原料品	17.4	▲ 2.4	39.5	▲ 0.4	8.7	12.8	24.9	10.6	41.1	13.1	23.5	20.7	▲ 9.1	▲ 41.8	▲ 33.8	▲ 24.2	▲ 45.6	▲ 34.9
木材	▲ 20.4	▲ 33.3	2.5	▲ 17.5	▲ 28.0	▲ 10.3	6.9	▲ 1.1	18.6	5.5	1.4	▲ 3.5	19.9	▲ 33.3	23.9	4.6	▲ 10.9	▲ 9.4
非鉄金属鉱	0.2	20.9	▲ 31.0	▲ 17.3	▲ 69.6	48.7	71.4	▲ 47.5	3.4	54.2	4.6	▲ 48.3	▲ 76.5	▲ 90.1	▲ 91.1	▲ 81.9	▲ 84.0	▲ 96.4
鉄鉱石	-	237.6	-	-	▲ 32.4	▲ 95.9	-	▲ 7.7	-	551.9	889.0	57.9	-	-	-	-	-	14.9
大豆	54.3	54.4	221.8	▲ 14.6	▲ 6.8	▲ 26.4	▲ 36.8	▲ 47.6	▲ 73.8	▲ 75.2	▲ 47.0	▲ 67.6	▲ 35.9	▲ 80.4	▲ 82.9	▲ 43.8	▲ 52.1	32.3
鉱物性燃料	43.6	▲ 2.2	50.6	178.3	200.1	96.4	80.3	68.4	▲ 12.4	46.8	24.9	▲ 2.2	▲ 34.7	▲ 32.9	▲ 53.7	▲ 79.8	▲ 91.1	▲ 90.2
原油及び粗油	-	-	-	▲ 17.4	-	-	135.8	-	-	-	7.5	-	-	-	▲ 61.6	-	-	-
石油製品	57.7	37.7	18.9	377.9	48.1	▲ 16.5	▲ 57.0	4.6	4.2	▲ 62.4	▲ 43.0	▲ 67.1	▲ 62.1	▲ 93.4	▲ 95.6	▲ 92.3	▲ 97.0	▲ 93.7
揮発油	152.1	36.0	7.2	442.6	39.6	▲ 20.1	▲ 73.0	▲ 0.4	▲ 23.0	▲ 72.6	▲ 75.3	▲ 83.0	▲ 65.9	▲ 99.9	▲ 99.9	▲ 99.8	▲ 99.9	▲ 99.9
液化天然ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
液化石油ガス	▲ 41.4	▲ 77.9	151.8	95.0	118.8	8.0	▲ 3.1	10.3	▲ 4.2	89.6	42.7	4.4	5.3	225.7	▲ 54.1	▲ 33.4	▲ 31.5	▲ 0.6
石炭	6.4	▲ 25.5	▲ 3.9	296.5	396.3	273.3	169.4	▲ 22.9	▲ 61.7	51.5	71.3	67.0	14.0	28.7	9.3	▲ 68.9	▲ 86.7	▲ 89.6
化学製品	24.9	8.8	44.9	24.6	32.2	35.2	49.3	18.2	43.3	17.8	3.6	3.5	▲ 9.9	▲ 45.8	▲ 49.6	▲ 38.0	▲ 48.5	▲ 37.5
有機化合物	20.9	4.5	50.1	36.4	35.2	56.3	72.1	38.6	43.2	35.8	23.1	21.6	13.2	▲ 28.6	▲ 34.7	▲ 22.3	▲ 31.2	▲ 22.4
医薬品	▲ 6.6	▲ 24.8	35.6	8.1	64.5	28.8	▲ 6.5	25.8	24.8	119.5	7.8	60.1	42.1	24.1	▲ 21.6	56.7	▲ 12.8	41.1
原料別製品	9.9	▲ 8.6	30.5	20.3	11.8	25.9	30.3	14.6	36.4	19.9	6.3	2.9	2.1	▲ 34.6	▲ 16.6	▲ 30.3	▲ 38.1	▲ 35.4
鉄鋼	16.6	▲ 16.0	26.1	47.7	54.4	112.8	120.2	98.0	83.1	79.7	48.2	7.6	▲ 38.0	▲ 64.8	▲ 55.4	▲ 73.7	▲ 82.2	▲ 87.0
非鉄金属	2.9	10.4	30.9	22.0	5.4	12.9	12.5	▲ 4.7	45.8	4.9	▲ 9.6	▲ 39.8	▲ 51.4	▲ 75.7	▲ 74.3	▲ 76.1	▲ 80.1	▲ 75.3
金属製品	8.4	▲ 12.0	31.8	13.2	6.1	19.5	19.9	7.0	28.1	12.6	3.5	8.4	24.2	▲ 18.3	1.7	▲ 13.4	▲ 22.5	▲ 17.8
織物用糸・繊維製品	10.2	▲ 6.8	27.9	15.7	5.0	13.8	18.0	0.1	25.3	13.2	4.1	16.0	22.0	▲ 22.9	10.3	▲ 7.7	▲ 9.6	1.0
非金属鉱物製品	19.2	▲ 8.4	34.8	22.9	15.4	13.1	21.2	15.6	41.6	16.1	▲ 1.9	▲ 5.7	2.9	▲ 30.6	▲ 28.2	▲ 22.7	▲ 31.9	▲ 25.3
木製品等(除家具)	▲ 5.0	▲ 27.1	29.4	▲ 1.9	▲ 18.4	▲ 9.1	3.2	▲ 0.1	18.9	12.8	4.1	11.8	17.9	▲ 32.2	▲ 3.4	▲ 16.7	▲ 22.5	▲ 15.9
一般機械	16.5	2.2	20.6	16.1	11.9	9.3	20.4	6.4	20.4	19.8	3.5	0.3	▲ 8.2	▲ 26.9	▲ 21.7	▲ 19.5	▲ 26.5	▲ 15.9
原動機	22.7	▲ 11.2	58.0	5.0	12.5	42.4	31.1	3.4	29.4	13.4	▲ 4.3	2.9	▲ 10.7	▲ 37.5	▲ 32.0	▲ 52.8	▲ 50.2	▲ 47.0
電算機類(含周辺機器)	19.7	8.8	18.5	20.7	10.3	6.5	24.4	9.0	10.5	22.3	8.5	13.4	▲ 13.4	▲ 23.2	▲ 20.0	▲ 20.1	▲ 25.2	▲ 11.6
電算機類の部分品	3.4	▲ 12.8	3.3	▲ 13.6	▲ 9.7	▲ 16.1	1.8	▲ 17.0	11.0	0.4	▲ 12.8	▲ 28.5	▲ 16.6	▲ 32.9	▲ 22.8	▲ 11.0	▲ 17.5	▲ 12.5
電気機器	17.3	8.1	26.8	16.0	11.7	17.9	24.5	8.4	25.5	14.0	▲ 0.3	▲ 0.6	▲ 8.3	▲ 29.2	▲ 22.6	▲ 24.1	▲ 19.6	▲ 12.6
半導体等電子部品	▲ 2.4	0.3	13.3	4.2	▲ 3.4	5.7	12.1	22.7	29.1	24.9	31.0	10.4	▲ 25.1	▲ 16.2	▲ 14.3	▲ 21.3	▲ 7.4	▲ 5.8
IC	▲ 3.8	▲ 1.7	14.1	4.0	▲ 10.6	▲ 2.7	9.2	26.0	30.2	20.8	40.4	12.5	▲ 31.2	▲ 12.1	▲ 5.3	▲ 15.1	3.4	▲ 8.3
音響映像機器(含部品)	25.8	22.5	34.5	9.7	15.0	12.2	17.2	6.4	19.7	11.8	▲ 8.8	▲ 10.1	▲ 11.7	▲ 35.0	▲ 22.8	▲ 28.0	▲ 15.8	▲ 3.6
映像記録・再生機器	110.2	48.1	66.7	11.2	▲ 4.8	▲ 9.3	9.7	▲ 13.9	▲ 7.1	▲ 6.7	▲ 28.5	▲ 38.6	▲ 21.0	▲ 36.4	▲ 35.6	▲ 35.7	▲ 22.3	▲ 7.8
重電機器	3.0	0.9	20.1	19.0	10.8	13.7	17.9	▲ 0.8	21.4	11.7	▲ 1.6	15.6	▲ 1.7	▲ 39.1	▲ 32.3	▲ 30.0	▲ 31.2	▲ 23.3
通信機	43.2	11.1	31.9	24.7	17.3	46.9	77.9	35.1	41.7	12.1	▲ 7.3	4.5	▲ 3.9	▲ 13.8	▲ 7.9	▲ 2.4	▲ 0.5	▲ 3.1
電気計測機器	4.5	4.8	46.3	27.0	20.1	27.0	30.2	▲ 1.2	18.7	8.4	▲ 15.8	▲ 26.3	▲ 33.3	▲ 57.4	▲ 58.4	▲ 52.1	▲ 50.1	▲ 46.3
輸送用機器	22.9	10.5	37.3	19.7	32.8	35.6	34.6	17.7	43.0	29.3	6.9	0.4	▲ 4.7	▲ 34.7	▲ 19.2	▲ 27.0	▲ 31.9	▲ 20.9
自動車	159.3	168.2	266.0	25.7	50.6	233.0	127.6	▲ 61.1	50.2	184.6	7.2	▲ 16.5	42.9	▲ 72.2	▲ 29.2	6.6	▲ 22.6	▲ 77.4
自動車の部分品	24.2	31.9	58.9	36.9	42.2	43.1	32.9	24.5	48.1	18.6	3.8	▲ 13.3	▲ 22.8	▲ 60.1	▲ 50.9	▲ 50.5	▲ 44.9	▲ 33.4
航空機類	76.1	223.1	27.5	▲ 56.9	99.2	▲ 31.5	▲ 16.6	▲ 71.9	47.2	57.2	▲ 88.4	▲ 30.1	▲ 19.9	▲ 61.3	▲ 73.2	▲ 9.6	354.2	224.8
その他	▲ 0.2	▲ 12.1	25.5	8.3	▲ 1.6	10.9	11.2	▲ 3.7	21.0	12.8	1.6	7.7	21.4	▲ 26.2	4.4	▲ 6.8	▲ 16.2	▲ 8.7
科学光学機器	14.2	▲ 0.5	12.1	19.3	18.3	30.1	15.6	19.1	49.7	9.6	▲ 5.2	▲ 12.0	▲ 17.6	▲ 37.4	▲ 26.8	▲ 25.9	▲ 25.0	▲ 22.5
衣類・同付属品	6.1	▲ 17.5	27.0	7.5	▲ 5.4	9.5	8.8	▲ 4.4	18.3	11.1	6.9	19.3	34.5	▲ 22.8	21.8	0.6	▲ 11.2	▲ 0.7
家具	13.9	▲ 5.0	29.4	15.2	3.6	16.2	17.4	2.3	23.5	12.1	▲ 4.4	1.6	5.2	▲ 36.4	▲ 5.2	▲ 10.9	▲ 18.3	▲ 12.3
バッグ類	15.6	▲ 3.4	46.2	26.8	9.4	20.7	19.3	▲ 10.3	15.8	0.6	▲ 7.6	4.1	25.6	▲ 28.6	12.1	▲ 10.0	▲ 18.1	▲ 11.7

[資料]図表-1に同じ

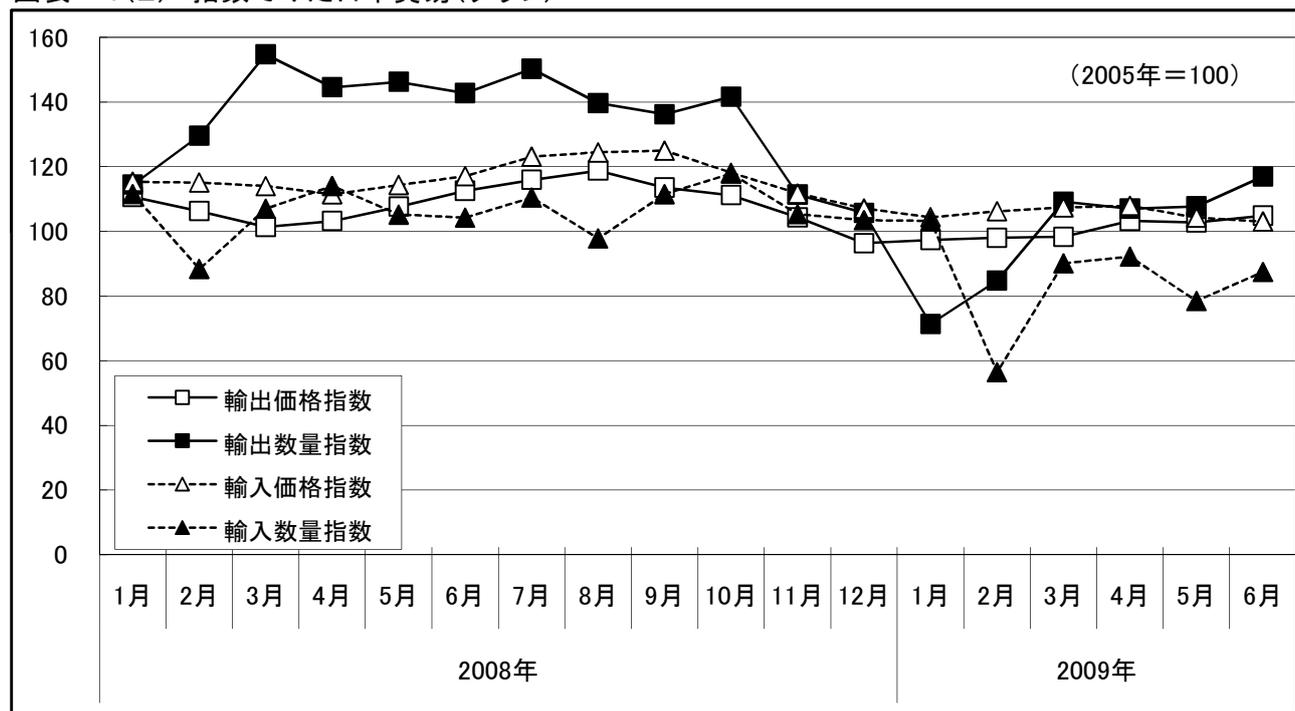
図表-4(1) 指数でみた日中貿易

	輸出			輸入		
	金額	価格	数量	金額	価格	数量
2008年1月	126.61	110.64	114.43	128.59	115.31	111.51
2月	137.70	106.26	129.58	101.70	115.11	88.35
3月	156.82	101.36	154.71	121.95	113.97	107.00
4月	149.15	103.19	144.53	127.11	111.48	114.01
5月	157.43	107.64	146.25	120.23	114.33	105.16
6月	160.66	112.55	142.74	122.05	117.08	104.24
7月	174.17	115.92	150.24	135.96	123.10	110.44
8月	165.88	118.78	139.65	121.69	124.41	97.81
9月	154.61	113.52	136.19	139.25	124.93	111.46
10月	157.46	111.18	141.63	139.16	118.11	117.82
11月	116.16	104.31	111.36	117.60	111.68	105.30
12月	101.82	96.33	105.70	110.73	107.05	103.43
2009年1月	69.42	97.30	71.34	107.76	104.37	103.24
2月	83.05	98.00	84.74	59.97	106.23	56.44
3月	107.24	98.27	109.13	96.76	107.43	90.07
4月	110.52	103.27	107.02	99.48	107.89	92.19
5月	110.68	102.77	107.69	81.81	104.27	78.46
6月	122.60	104.83	116.95	90.10	103.06	87.42

〔注〕2005年=100

〔資料〕図表-1に同じ

図表-4(2) 指数でみた日中貿易(グラフ)



〔資料〕図表-1に同じ

(備考) 指数の算出方法

【金額指数】基準年(2005年)の輸出入額に対する当該時点の輸出入額の比率

【価格指数】HSコード9桁レベルで、一定の基準を満たすものを選定し、単価(輸出入額÷数量)からフィッシャー式により算出

【数量指数】金額指数を価格指数で除して算出

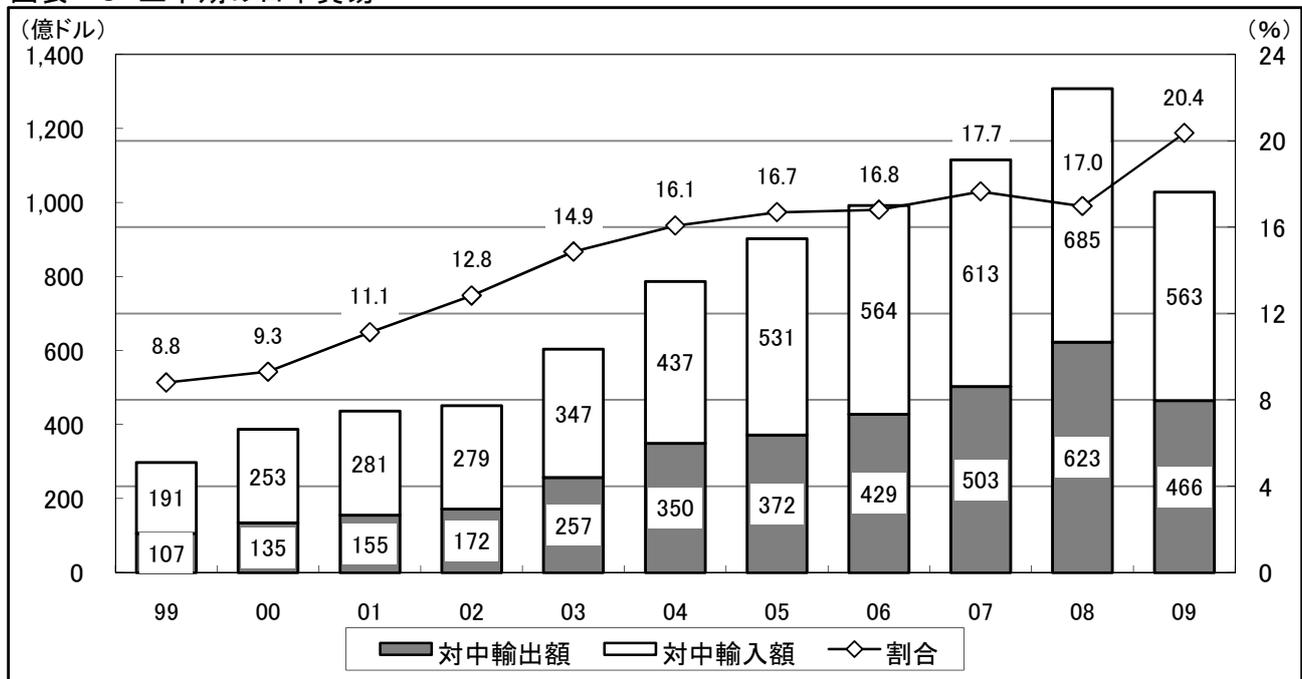
図表－5 半期別対中貿易の推移

(単位:億ドル、%)

	輸出額	伸び率	輸入額	伸び率	総額	伸び率	貿易収支
1998年 上	96.15	▲ 2.7	178.40	▲ 10.9	274.55	▲ 8.2	▲ 82.3
下	104.07	▲ 12.5	190.56	▲ 13.6	294.63	▲ 13.2	▲ 86.5
1999年 上	106.77	11.0	191.38	7.3	298.14	8.6	▲ 84.6
下	126.59	21.6	237.43	24.6	364.02	23.6	▲ 110.8
2000年 上	134.83	26.3	252.55	32.0	387.38	29.9	▲ 117.7
下	169.45	33.9	300.48	26.6	469.93	29.1	▲ 131.0
2001年 上	155.34	15.2	281.16	11.3	436.50	12.7	▲ 125.8
下	155.56	▲ 8.2	299.89	▲ 0.2	455.45	▲ 3.1	▲ 144.3
2002年 上	172.37	11.0	279.01	▲ 0.8	451.38	3.4	▲ 106.6
下	226.29	45.5	337.91	12.7	564.19	23.9	▲ 111.6
2003年 上	257.49	49.4	346.99	24.4	604.48	33.9	▲ 89.5
下	314.70	39.1	404.94	19.8	719.64	27.6	▲ 90.2
2004年 上	350.06	36.0	437.25	26.0	787.31	30.2	▲ 87.2
下	388.12	23.3	505.02	24.7	893.14	24.1	▲ 116.9
2005年 上	371.88	6.2	531.29	21.5	903.18	14.7	▲ 159.4
下	431.52	11.2	559.76	10.8	991.27	11.0	▲ 128.2
2006年 上	428.55	15.2	564.02	6.2	992.57	9.9	▲ 135.5
下	499.97	15.9	621.14	11.0	1,121.11	13.1	▲ 121.2
2007年 上	503.28	17.4	612.57	8.6	1,115.85	12.4	▲ 109.3
下	587.33	17.5	663.86	6.9	1,251.19	11.6	▲ 76.5
2008年 上	623.29	23.8	684.93	11.8	1,308.22	17.2	▲ 61.6
下	617.06	5.1	738.44	11.2	1,355.50	8.3	▲ 121.4
2009年 上	465.59	▲ 25.3	562.81	▲ 17.8	1,028.40	▲ 21.4	▲ 97.2

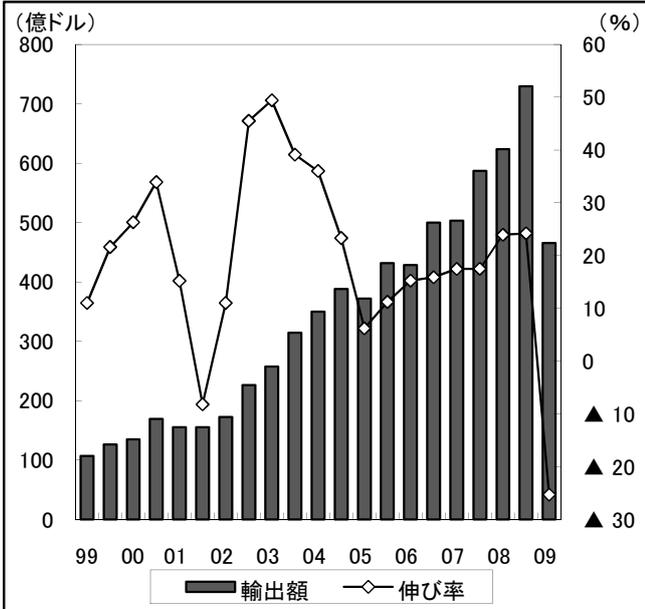
[資料]図表-1に同じ

図表－6 上半期の日中貿易



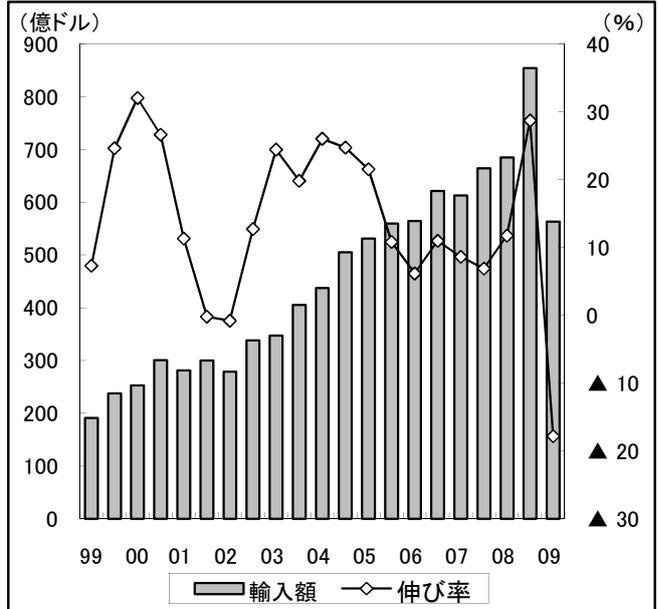
[資料]図表-1に同じ

図表-7(1) 半期別対中輸出の推移(グラフ)



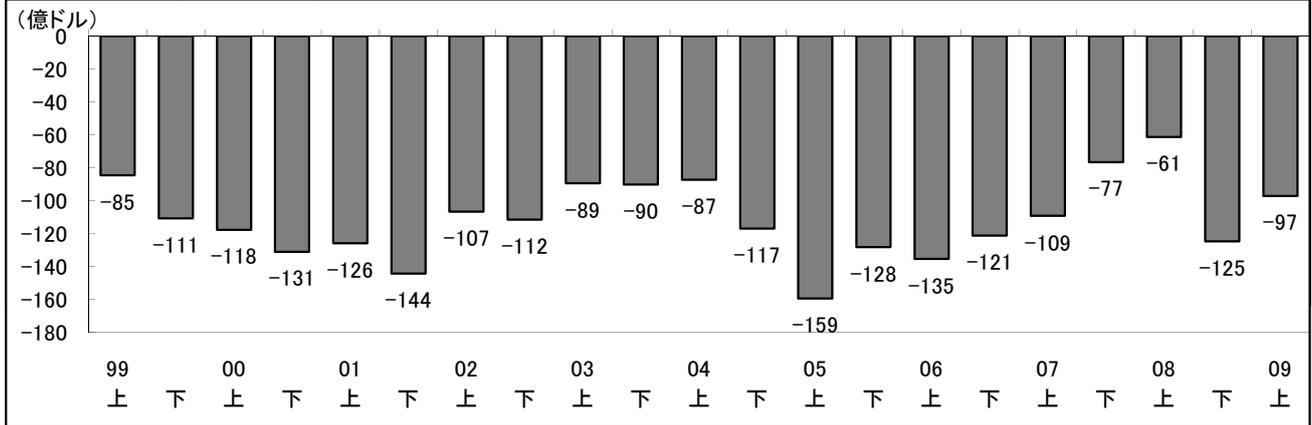
[資料]図表-1に同じ

図表-7(2) 半期別対中輸入の推移(グラフ)



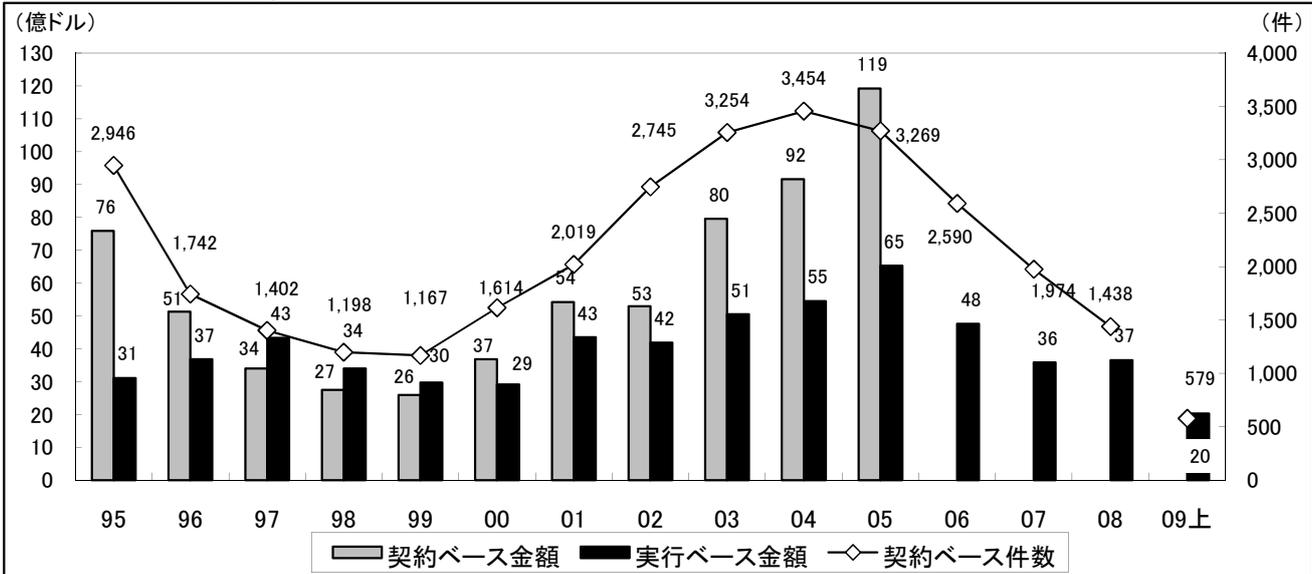
[資料]図表-1に同じ

図表-8 半期別の対中貿易収支



[資料]図表-1に同じ

図表-9 日本の対中投資



[注]2006年より契約ベースでの対内直接投資額の公表を中止

[資料]中国商務年鑑などからジェトロ作成

図表-10(1) 2009年上半期の日本の貿易相手国上位5カ国・地域

(単位:1,000ドル、%)

輸出				輸入			
	金額	伸び率	シェア		金額	伸び率	シェア
総額	252,208,224	▲ 36.8	100.0	総額	252,941,222	▲ 31.9	100.0
中国	46,558,879	▲ 25.3	18.5	中国	56,281,083	▲ 17.8	22.3
米国	40,534,977	▲ 43.5	16.1	米国	28,667,323	▲ 27.4	11.3
韓国	20,894,776	▲ 32.0	8.3	オーストラリア	17,535,720	▲ 12.5	6.9
台湾	15,125,496	▲ 38.3	6.0	サウジアラビア	11,683,014	▲ 55.5	4.6
香港	13,355,691	▲ 35.6	5.3	韓国	9,966,505	▲ 33.1	3.9

総額			
	金額	伸び率	シェア
総額	505,149,446	▲ 34.4	100.0
中国	102,839,962	▲ 21.4	20.4
米国	69,202,300	▲ 37.8	13.7
韓国	30,861,281	▲ 32.3	6.1
台湾	23,218,616	▲ 34.3	4.6
オーストラリア	22,571,274	▲ 22.4	4.5

[資料]図表-1に同じ

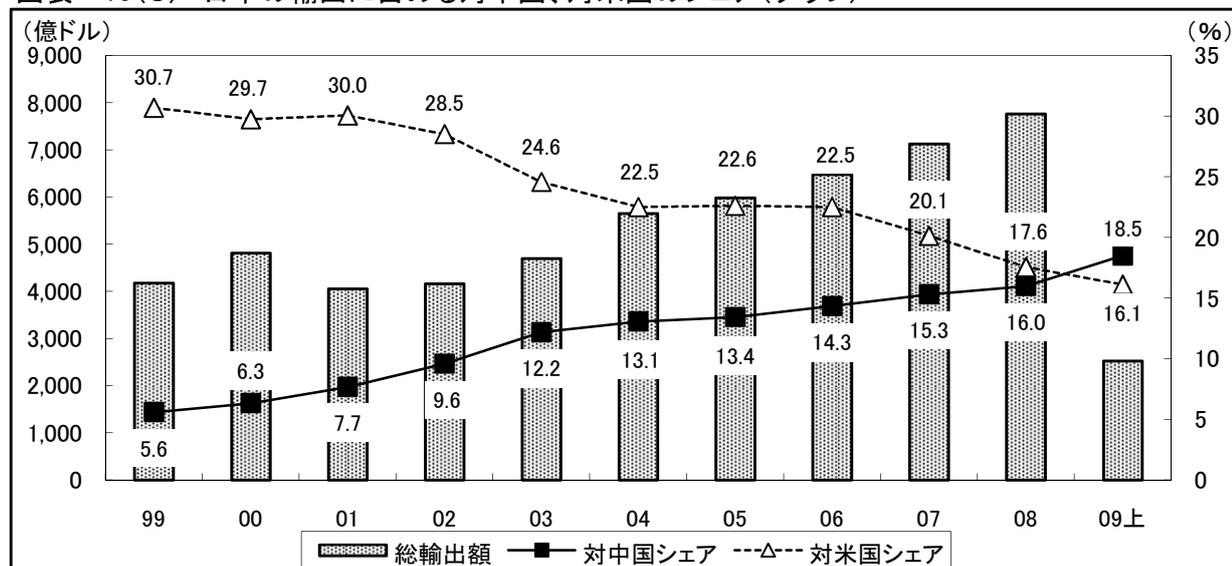
図表-10(2) 日本の輸出に占める中国、米国のシェア

(単位:100万ドル、%)

	対世界		対中国			対米国		
	金額	伸び率	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア
1999年	417,442	8.1	23,336	16.6	5.6	128,089	8.7	30.7
2000年	480,701	15.2	30,428	30.4	6.3	142,911	11.6	29.7
2001年	405,155	▲ 15.7	31,091	2.2	7.7	121,712	▲ 14.8	30.0
2002年	415,862	2.6	39,866	28.2	9.6	118,550	▲ 2.6	28.5
2003年	469,862	13.0	57,219	43.5	12.2	115,412	▲ 2.7	24.6
2004年	565,039	20.3	73,818	29.0	13.1	126,839	9.9	22.5
2005年	598,215	5.9	80,340	8.8	13.4	134,889	6.4	22.6
2006年	647,290	8.2	92,852	15.6	14.3	145,651	8.0	22.5
2007年	712,735	10.1	109,060	17.5	15.3	143,383	▲ 1.6	20.1
2008年	775,918	8.9	124,035	13.7	16.0	136,200	▲ 5.0	17.6
2009年上半期	252,208	▲ 36.8	46,559	▲ 25.3	18.5	40,535	▲ 43.5	16.1

[資料]図表-1に同じ

図表-10(3) 日本の輸出に占める対中国、対米国のシェア(グラフ)



[資料]図表-1に同じ

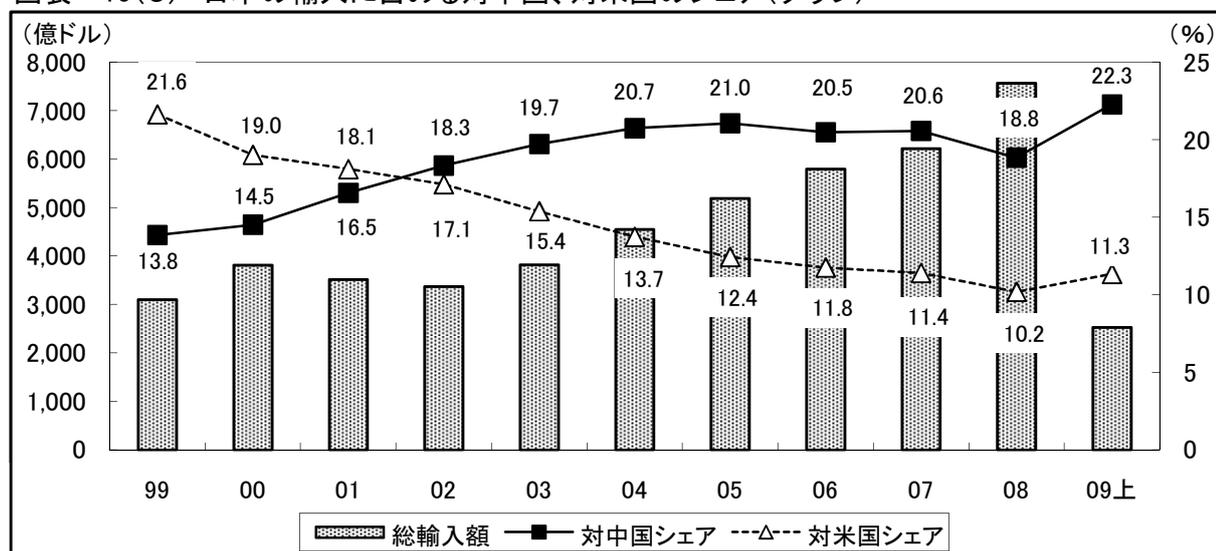
図表-10(4) 日本の輸入に占める米国、中国のシェア

(単位:100万ドル、%)

	対世界		対中国			対米国		
	金額	伸び率	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア
1999年	309,745	10.9	42,880	16.2	13.8	66,942	0.2	21.6
2000年	381,100	23.0	55,303	29.0	14.5	72,432	8.2	19.0
2001年	351,098	▲ 7.9	58,105	5.1	16.5	63,520	▲ 12.3	18.1
2002年	336,832	▲ 4.1	61,692	6.2	18.3	57,634	▲ 9.3	17.1
2003年	381,528	13.3	75,193	21.9	19.7	58,658	1.8	15.4
2004年	454,669	19.2	94,227	25.3	20.7	62,435	6.4	13.7
2005年	518,638	14.1	109,105	15.8	21.0	64,497	3.3	12.4
2006年	579,294	11.7	118,516	8.6	20.5	68,071	5.5	11.8
2007年	621,084	7.2	127,644	7.7	20.6	70,836	4.1	11.4
2008年	756,086	21.7	142,337	11.5	18.8	77,018	8.7	10.2
2009年上半期	252,941	▲ 31.9	56,281	▲ 17.8	22.3	28,667	▲ 27.4	11.3

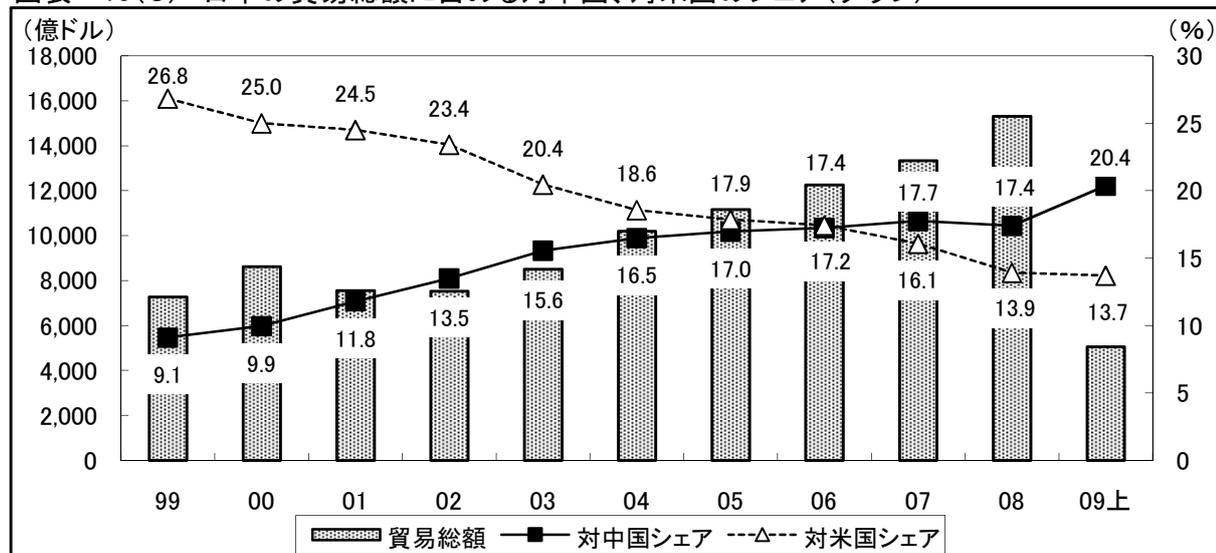
[資料]図表-1に同じ

図表-10(5) 日本の輸入に占める対中国、対米国のシェア(グラフ)



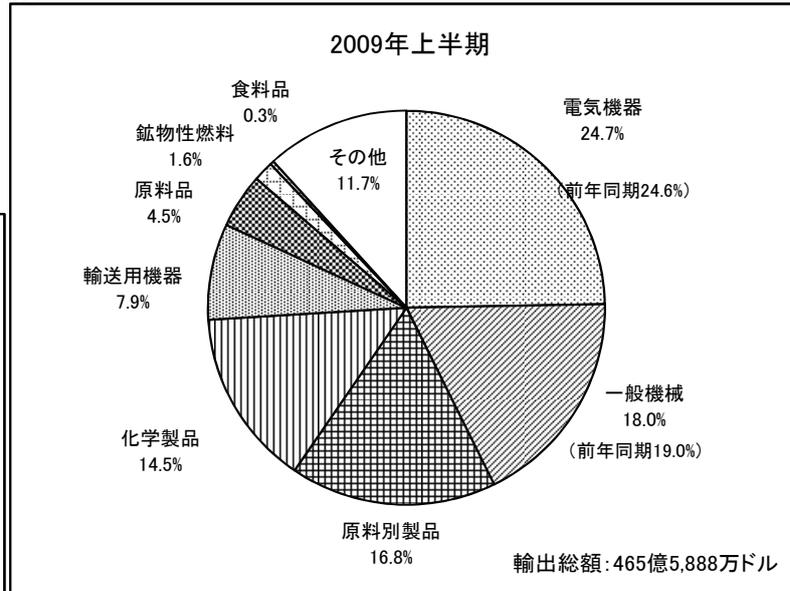
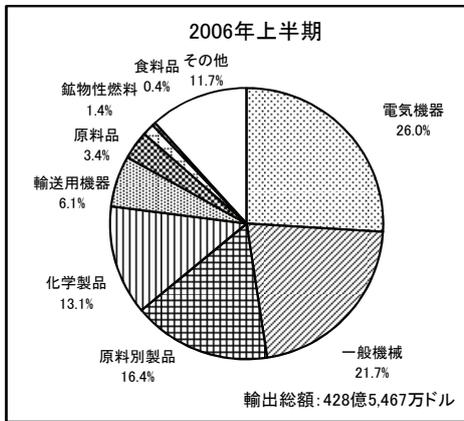
[資料]図表-1に同じ

図表-10(6) 日本の貿易総額に占める対中国、対米国のシェア(グラフ)



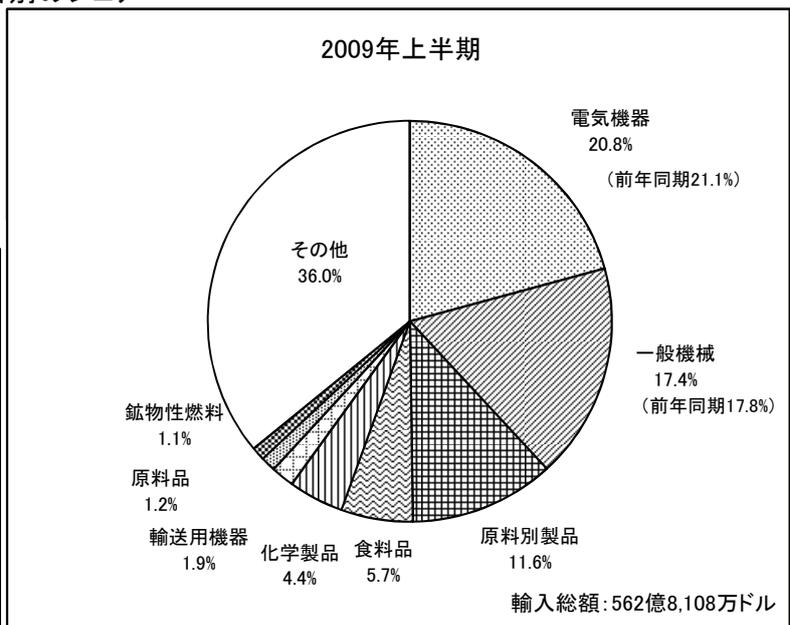
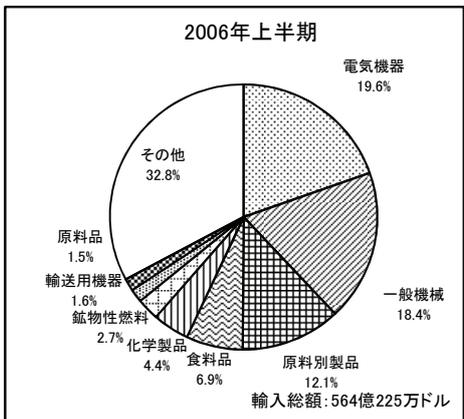
[資料]図表-1に同じ

図表-11(1) 対中輸出における品目別のシェア



[資料]図表-1に同じ

図表-11(2) 対中輸入における品目別のシェア



[資料]図表-1に同じ

図表-12 輸入ベースでみた日中貿易の動向

(単位:100万ドル、%)

日本側統計	対中貿易				
	輸出額	伸び率	輸入額	伸び率	収支
2001年	31,091	2.2	58,105	5.1	▲ 27,014
2002年	39,866	28.2	61,692	6.2	▲ 21,826
2003年	57,219	43.5	75,193	21.9	▲ 17,974
2004年	73,818	29.0	94,227	25.3	▲ 20,409
2005年	80,340	8.8	109,105	15.8	▲ 28,765
2006年	92,852	15.6	118,516	8.6	▲ 25,665
2007年	109,060	17.5	127,644	7.7	▲ 18,583
2008年	124,035	13.7	142,337	11.5	▲ 18,302
2009年上半期	46,559	▲ 25.3	56,281	▲ 17.8	▲ 9,722

[資料]図表-1に同じ

(単位:100万ドル、%)

中国側統計	対日貿易				
	輸出額	伸び率	輸入額	伸び率	収支
2001年	44,941	7.9	42,787	3.1	2,153
2002年	48,434	7.8	53,466	25.0	▲ 5,032
2003年	59,423	22.7	74,151	38.7	▲ 14,728
2004年	73,514	23.7	94,372	27.3	▲ 20,858
2005年	83,992	14.3	100,452	6.5	▲ 16,460
2006年	91,639	9.1	115,717	15.2	▲ 24,078
2007年	102,071	11.4	133,951	15.8	▲ 31,879
2008年	116,134	13.8	150,651	12.5	▲ 34,517
2009年上半期	44,030	▲ 20.3	55,697	▲ 25.1	▲ 11,667

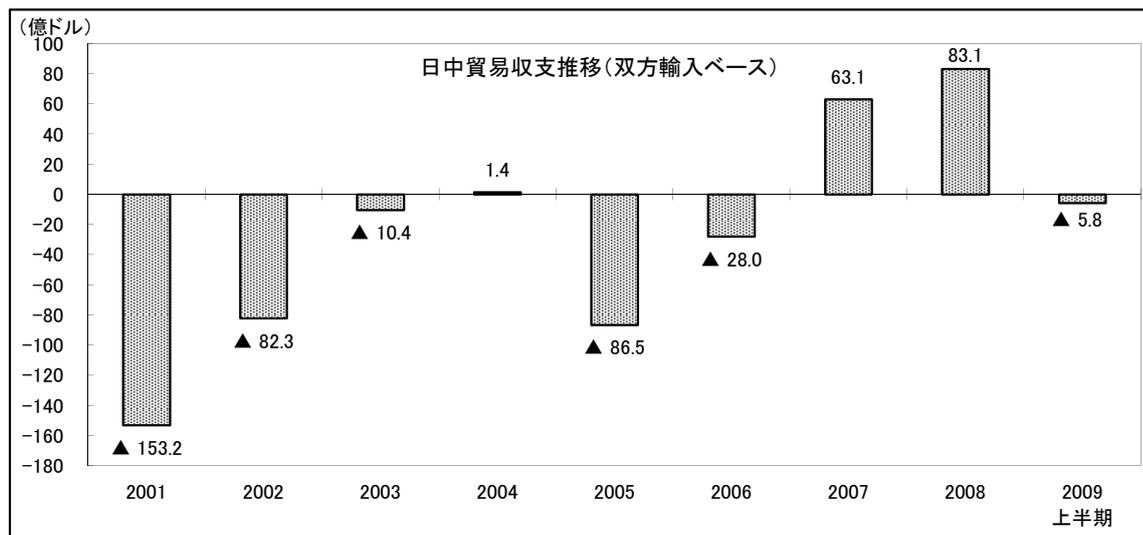
[資料]中国海関統計

日中貿易総額表(双方輸入ベース)

(単位:100万ドル、%)

	合計額	伸び率	収支(日本)
2001年	100,892	4.2	▲ 15,317
2002年	115,158	14.1	▲ 8,226
2003年	149,344	29.7	▲ 1,042
2004年	188,599	26.3	145
2005年	209,556	11.1	▲ 8,653
2006年	234,233	11.8	▲ 2,800
2007年	261,594	11.7	6,307
2008年	292,988	12.0	8,314
2009年上半期	111,978	▲ 21.7	▲ 585

(注)伸び率は前年(同期)比



(備考)日中間での財の移動は相当分が香港経由で行われており、日中貿易の実態を把握するためには香港経由分も勘案する必要がある。貿易統計は輸出は仕向け地ベース、輸入は原産地ベースで作成されることから、日中どちらかの輸出入統計を用いるよりも、日中双方の輸入統計を用いた方がより実態を正確に表していると考えられる。